築館町文化財保護委員会
伊治城跡資料第一集

伊治城跡出土遺物目録

（築館町指定重要文化財）

築館町文化財保護委員会

目次

一、序 …… 1
二、瓦類 …… 4
三、土器類 …… 12
四、その他 …… 21
五、図版（実測図）

序

栗原郡に歴史の暁をもたらした伊治城の築城は、わが築館町城生野の地であると推定されている。

それは、この城生野台地から、土師器、須恵器、布目瓦、円面硯等たくさんの出土遺物が発見され、いま現に城生野照明寺に当町指定重要文化財として保存されていることが物語っている。

この出土遺物の目録を今般、東北学院大学助教授、日本考古学協会員の加藤孝氏と同大学学生大橋泰子氏が、長期にわたり研究集成したので、今後永く保存し考古研鑽の好資料に供することにしたのです。御活用賜わるなら幸甚の至りです。

昭和四十四年十一月

築館町教育長　千葉源太

「伊治城跡出土遺物目録」について

天平の五柵建置以来、東北の天地には、比較的安穏な小康状態が見られ、律令政府の対夷政策は一応安定したかに見られた。そして政府は第二段として、新しい政策を改めて打ち出そうという矢先きでもあったのである。それは隣国出羽国志波村の蝦夷の叛乱に会い官軍が敗退するという一件が、陸奥出羽按察使紀広純の胸をいためていたためとも考えられるのである。

所が、律令政府の屋台骨をゆさぶるような大事件が突発し、政争に明け暮れし、更には外使の饗応に日を費していた政府の姿勢を正さしめるような事態が発生したのである。

正史の記載によれば、蝦夷出身の郡司伊治公呰麻呂の陸奥国に於ける大叛乱である。

中央官僚出身の按察使紀広純は殺害、国府は掠奪放火、陸奥、出羽の蝦夷は大動揺ということであった。そして永年の経略は徒労に終るかに見えたのである。

その震源地は、陸奥国在の伊治城であり、時に光仁朝末年の宝亀十一年（七八〇）であったとある。

伊治城址の問題については、大槻文彦博士や、歴史家池内儀八先生等の先学が、現場を色々の角度から考究せられ、その一部はすぐれた論文となって史誌上に輝いているのである。昭和二〇年度以降は、新しい角度から現地の松森明心師が、築館町文化財委員として古瓦、土師器、須恵器から、石器時代の遺物まで、万余の資料を蒐集せられ、本格的な研究に取り組まれたのである。そして、正にそのことに於いて、「幻の城柵址」伊治城址は栗原郡築館町城生野に中心があることも文物に則して、実証せられている。その功績は全く多とせねばならないのである。

さて、松森明心師の蒐積せられた伊治城址関係遺物を拝見するに、一定の特色が観察せられるのである。これは考古

学上でいう遺物の型式と称せられるもので、遺物の編年学的研究上大切なものなのである。

なるほど正史に散見する伊治城の存続年代は、ある巾の短かい期間を指向している。従って、城柵としての機能が伊治城以北に移った後には、地方郡衙として及び駅家として、その施設が使用せられたものと考えられる。

そのように考えるかぎりに於いて、松森明心師が苦心の末蒐集せられた同一型式に属する多量の遺物は、伊治城が、城柵としての機能を強力に推進していた当時のものとなり得るのである。

このことは重要なことであって、将来東北地方の官衙址、古寺院址出土の遺物編年区分に一定の足がかりを提供することになるものと考えられる。築館町文化財委員松森明心師の指導を賜わっていた東北学院大学文学部史学科出身の大橋泰子君が、万余の遺物から、その復元を試みたのである。そして、資料としての体裁を整えたのが築館町文化財委員金野正教諭である。いまここに、その図版目録が編集せられたのであるが、文字通り、東北地方奈良末期の遺物が具体的に提示せられ、学界に益するところ誠に大なるものがあると考えられるのである。

昭和四十四年十二月

東北学院大学文学部研究室
東北学院大学東北文化研究所
加藤　孝
（日本考古学協会会員）

一、瓦類

(一) 鐙瓦

（単位はセンチメートル）

番号	名称	出土地	寸法			特徴
			長さ	外径	内径	
1	重圏文鐙瓦瓦当破片	城生野唐崎	不明	17.0	14.2	重圏文鐙瓦第一類に属す
2	重圏文鐙瓦瓦当破片	城生野唐崎田端屋敷	不明	不明	不明	重圏文鐙瓦第一類に属す

(二) 宇瓦

番号	名称	出土地	寸法		特徴
			顎の長さ	横	
3	山形文字瓦瓦当破片	城生野大堀	6.0	5.7	顎に縄目施文あり 指による整形痕あり
4	箆描文字瓦瓦当破片	城生野大堀道祖神	6.5	10.5	縄文施文あり 指による整形痕あり

(三) 平瓦

番号	名称	出土地	寸法 長さ	寸法 横巾	寸法 厚さ	特徴
5	平瓦破片	城生野地蔵堂	21.0	18.3	1.9	灰白色、縄目あり、二面あり
6	平瓦破片	城生野地蔵堂	15.5	14.8	1.7	灰色、縄目あり、粗布、二面あり
7	平瓦破片	城生野地蔵堂	12.0	14.0	2.1	灰色、縄目あり、粗布、二面あり
8	平瓦破片	城生野地蔵堂	15.8	12.0	1.5	褐色、縄目あり、精布、二面あり
9	平瓦破片	城生野地蔵堂	21.0	22.5	1.5	褐色（はだ色）、縄目あり、精布、二面あり
10	平瓦破片	城生野地蔵堂	9.3	9.8	1.3	灰色、縄目あり、精布、一面あり
11	平瓦破片	城生野地蔵堂	3.3	6.5	2.5	灰色、縄目あり、一面あり
12	平瓦破片	城生野地蔵堂	5.2	5.6	1.7	灰色、縄目あり、精布、一面あり
13	平瓦破片	城生野地蔵堂	9.8	7.0	1.8	灰褐色、縄目あり、精布、一面あり
14	平瓦破片	城生野地蔵堂	5.5	6.0	1.9	灰色、縄目あり、精布、一面あり

番号	名称	出土地	寸法 長さ	寸法 横巾	寸法 厚さ	特徴
15	平瓦破片	城生野地蔵堂	5.9	6.5	1.6	褐色、縄目あり、精布
16	平瓦破片	城生野地蔵堂	3.6	8.0	1.9	灰色、縄目あり、精布
17	平瓦破片	城生野地蔵堂	3.6	7.8	1.6	褐色、縄目あり、粗布、一面あり
18	平瓦破片	城生野唐崎	17.0	10.9	1.8	灰色、縄目あり、粗布、二面あり
19	平瓦破片	城生野唐崎	11.7	10.6	2.1	灰色、縄目あり、粗布、一面あり
20	平瓦破片	城生野唐崎善助宅地	12.5	11.3	2.1	灰色、縄目あり、精布、二面あり
21	平瓦破片	城生野唐崎尾形宅地	6.0	6.3	1.7	灰色、縄目あり、精布、一面あり
22	平瓦破片	城生野唐崎	10.5	9.5	1.4	灰色、縄目あり、精布、一面あり
23	平瓦破片	城生野唐崎	11.0	8.7	2.5	灰色、縄目あり、精布、一面あり
24	平瓦破片	城生野唐崎花の木	10.5	7.4	1.5	灰色、縄目あり、粗布
25	平瓦破片	城生野唐崎	7.0	7.2	2.2	灰色、縄目あり、精布、一面あり

38	37	36	35	34	33	32	31	30	29	28	27	26
平瓦破片	平瓦破片	平瓦破片	平瓦破片	平瓦破片	平瓦破片	平瓦破片	平瓦破片	平瓦破片	平瓦破片	平瓦破片	平瓦破片	平瓦破片
城生野要害寺下	城生野要害高初宅	城生野要害徳造西開田	城生野要害高初宅	城生野要害別当	城生野要害別当	城生野唐崎	城生野唐崎	城生野唐崎花の木	城生野唐崎	城生野唐崎	城生野唐崎	城生野唐崎
7.7	9.0	7.0	12.5	21.0	12.1	7.6	8.0	5.1	7.0	5.3	6.8	7.0
6.0	7.2	12.4	6.7	13.3	16.0	5.6	5.3	5.5	8.0	6.0	8.0	10.3
1.8	2.2	1.3	1.9	1.4	1.8	1.8	2.2	1.4	1.9	1.8	1.8	1.7
灰色、縄目あり	灰色、縄目あり、精布、一面あり、自然釉が出ている。	褐色、縄目あり、精布、二面あり	灰色、縄目あり、粗布	灰色、縄目あり、精布、一面あり	灰色、粗布、二面あり、自然釉が出ている	灰色、縄目あり、精布	灰色、縄目あり、粗布	灰色、縄目あり、精布	灰色、縄目あり、粗布	褐色、縄目あり、精布、一面あり	灰黒色、縄目あり	灰色、縄目あり、精布、二面あり

番号	名称	出土地	寸法 長さ	寸法 横巾	寸法 厚さ	特徴
39	平瓦破片	城生野要害入要害	6.0	4.8	2.0	灰色、縄目あり
40	平瓦破片	城生野要害高初宅	5.5	8.2	1.4	灰色、縄目あり、一面あり
41	平瓦破片	城生野要害寺田	4.3	6.5	1.7	褐色（はだ色）、縄目あり
42	平瓦破片	城生野要害別当	3.7	5.3	1.8	灰色、縄目あり
43	平瓦破片	城生野要害寺田	4.5	4.5	1.6	灰色、精布、一面あり
44	平瓦破片	城生野要害別当	6.8	4.8	1.7	褐色、縄目あり、粗布、二面あり
45	平瓦破片	城生野要害別当	5.6	5.0	2.5	褐色、縄目あり、精布
46	平瓦破片	城生野要害徳造西開田	5.5	6.8	1.6	灰色、縄目あり、粗布、一面あり
47	平瓦破片	城生野大堀	10.5	12.5	2.1	灰色、縄目あり、精布
48	平瓦破片	城生野大堀	6.0	9.8	2.3	灰色、縄目あり、精布
49	平瓦破片	城生野大堀	8.7	11.0	1.8	灰色、縄目あり、精布、一面あり
50	平瓦破片	城生野大堀	10.6	9.5	1.9	淡褐色、縄目あり、粗布、一面あり

60	59	58	57	56	55	54	53	52	51
平瓦破片	平瓦破片	平瓦破片	平瓦破片	平瓦破片	平瓦破片	平瓦破片	平瓦破片	平瓦破片	平瓦破片
城生野地蔵堂	城生野唐崎花の木	城生野	城生野地蔵堂	城生野	城生野要害別当	城生野地蔵堂	城生野地蔵堂	城生野越田	城生野大堀
7.2	7.7	22.5	12.0	13.5	13.0	6.8	12.5	3.5	7.2
10.5	9.0	13.0	11.0	11.0	13.5	11.0	9.6	3.5	6.7
1.8	2.4	2.1	1.8	2.5	1.8	1.7	2.3	2.1	2.0
灰褐色、縄目あり、粗布、一面あり	灰色、縄目あり、精布	褐色、縄目あり、精布	灰色、縄目あり、精布、一面あり	灰色、縄目あり、精布、二面あり	褐色、縄目あり、精布、一面あり	褐色、縄目あり、精布、一面あり	褐色、縄目あり、精布、二面あり	灰色、縄目あり、精布、一面あり	灰色、縄目あり、精布

(四) 筒瓦

番号	名称	出土地	寸法 長さ	寸法 巾	寸法 厚さ	特徴
61	筒瓦破片	城生野唐崎	6.0	12.7	1.7	灰色、縄目あり、精布
62	筒瓦破片	城生野地蔵堂	7.4	7.6	1.2	灰色、縄目あり、精布
63	筒瓦破片	城生野地蔵堂	15.7	13.2	1.7	灰色、精布、一面あり
64	筒瓦破片	城生野地蔵堂	4.3	5.3	1.6	褐色（はだ色）、精布
65	筒瓦破片	城生野唐崎	12.4	12.5	1.3	灰色、縄目あり、精布、一面あり、有段自然釉が出ている
66	筒瓦破片	城生野唐崎	5.0	5.7	1.4	灰色、縄目あり、精布、一面あり、有段
67	筒瓦破片	城生野要害	6.8	5.6	1.3	灰色、縄目あり、精布
68	筒瓦破片	城生野要害西館	5.2	11.7	1.8	灰色、精布、自然釉が出ている
69	筒瓦破片	城生野要害寺境	8.0	7.6	1.4	灰色、縄目あり、精布、一面あり
70	筒瓦破片	城生野大堀道祖神	19.5	10.7	1.8	灰褐色、縄目あり 粗布、一面あり、有段

71	72	73	74	75	76	77
筒瓦破片	筒瓦破片	筒瓦破片	筒瓦破片	筒瓦破片	筒瓦破片	筒瓦破片
城生野越田善内屋敷	城生野若宮八幡社西畑	城生野地蔵堂	城生野地蔵堂	城生野地蔵堂	城生野地蔵堂	城生野唐崎
6.0	7.2	14.8	11.0	8.9	9.5	6.6
11.5	15.2	11.0	9.2	8.5	8.6	3.8
2.3	1.6	1.9	1.3	2.5	1.3	1.4
灰褐色、精布	灰色、精布、一面あり	褐色、精布、一面あり	灰色、縄目あり、精布、一面あり、自然釉が出ている	灰色、縄目あり、精布、一面あり、有段	褐色、縄目あり、精布、一面あり	灰色、縄目あり、精布、一面あり、有段

二、土器

（単位はセンチメートル）

(一) 土師器

番号	名称	出土地	寸法 高さ	寸法 口縁径	寸法 底径	特徴
1	土師器坏破片	城生野峯岸	3.4	11.0	不明	土器外面は淡褐色、内面は黒色、土器外面に一段あり
2	土師器坏破片	城生野唐崎花の木	4.4	13.9	不明	内黒
3	土師器坏破片	城生野入要害	5.2	16.2	不明	淡褐色
4	土師器椀完形	城生野要害	8.3	17.6	9.4	褐色
5	土師器坏破片	城生野地蔵堂高橋豊宅地	4.1	12.0	5.0	赤褐色、焼成は悪く非常にやわらかい
6	土師器甑完形	城生野唐崎花の木	19.7	26.4	18.0	淡褐色、土器外面に刷毛目あり底に穴が五つある

(二) 須恵器

番号	名称	出土地	寸法 高さ	寸法 口縁径	寸法 底径	特徴
7	須恵器坏完形	城生野唐崎鈴木三郎氏宅地	4.2	9.0		丸底、灰色、焼成は良い

8	須恵器坏完形	城生野唐崎	3.9	14.5		丸底、淡褐色、焼成は悪い
9	須恵器坏破片	城生野唐崎 鈴木三郎氏宅地	4.3	14.7		丸底、淡褐色、焼成は悪い
10	須恵器坏完形	城生野大堀	4.4	13.7	7.3	灰色、焼成は良く硬い、墨書あり
11	須恵器坏破片	城生野峯岸	4.3	13.2	7.8	淡褐色、焼成は良く硬い
12	須恵器坏破片	城生野唐崎 鈴木三郎氏宅地	4.9	15.5	8.9	淡褐色、焼成は悪い
13	須恵器坏破片	城生野峯岸	3.8	18.1	8.6	淡褐色、焼成は良く硬い
14	須恵器坏破片	城生野要害	不明	不明	7.7	淡褐色、焼成は良く硬い
15	須恵器坏破片	城生野大堀	4.3	8.1	8.2	淡褐色、焼成は悪い
16	須恵器坏破片	城生野要害	4.2	8.0	7.3	淡灰褐色、焼成が悪い
17	須恵器坏破片	城生野唐崎	不明	不明	6.9	灰色、焼成は良く硬い
18	須恵器坏破片	城生野要害	不明	不明	7.6	灰色、焼成は良く硬い
19	須恵器坏破片	城生野要害	不明	不明	7.1	灰色、焼成は良く硬い
20	須恵器坏破片	城生野地蔵堂	不明	不明	不明	灰色、焼成は良く硬い

番号	名称	出土地	寸法 高さ	寸法 口縁径	寸法 底径	特徴
21	須恵器坏破片	城生野唐崎	不明	不明	7.4	灰色、焼成は良く硬い、墨書あり上好
22	須恵器坏破片	城生野唐崎	5.5	10.0	8.2	淡褐色、焼成は悪い口縁部に明瞭な一段あり
23	須恵器坏破片	城生野要害照明寺	不明	不明	7.7	灰色、焼成は良く硬い
24	須恵器坏破片	城生野唐崎千葉斉之助宅地	不明	不明	7.6	褐色、焼成は悪い
25	須恵器坏破片	城生野要害	不明	不明	7.9	灰色、焼成は良く硬い
26	須恵器坏破片	城生野峯岸畑	不明	不明	8.2	灰色、焼成は良く硬い
27	須恵器坏破片	城生野要害照明寺池	4.0	8.8	8.0	灰色、焼成は良く硬い
28	須恵器坏破片	城生野要害	4.3	15.1	10.0	褐色、焼成は悪い
29	須恵器坏破片	城生野要害	3.9	13.0	8.0	灰色、焼成は良く硬い
30	須恵器坏破片	城生野唐崎鈴木三郎宅地	4.6	10.0	9.0	灰色、焼成は良く硬い
31	須恵器坏破片	城生野峯岸畑	4.1	15.7	9.3	灰色、焼成は良く硬い

32	須恵器坏破片	城生野峯岸菅原幸七宅地	3.4	13.0	8.4	褐色、焼成は悪い 平底で底は少し上りぎみ						
33	須恵器坏破片	城生野要害開田	3.1	14.3	8.0	灰色、焼成は良く硬い、平底						
34	須恵器坏破片	城生野唐崎	3.5	14.1	8.5	灰白色、焼成はあまり良くない						
35	須恵器坏破片	城生野峯岸畑	4.2	10.0	7.6	内面淡褐色、外面灰色、焼成は悪い、平底						
36	須恵器坏破片	城生野地蔵堂高橋豊宅地	3.9	13.5	7.9	淡褐色、焼成はあまく良くない 底に粘土のとびちりあり、平底						
37	須恵器坏破片	城生野入要害	4.1	13.0	7.8	灰色、焼成は良く硬い、平底						
38	須恵器坏破片	城生野唐崎　宅地	3.8	14.1	9.2	灰色、焼成は良く硬い 平底で底は少し上りぎみ						
39	須恵器坏破片	城生野大堀菅原庄悦宅地	3.8	15.1	8.3	淡褐色、焼成は悪い、平底で底に粘土のとびちりあり						
40	須恵器坏破片	城生野要害	4.4	9.0	7.6	淡褐色、平底で底にへらによるX印あり						
41	須恵器坏破片	城生野要害	4.8	15.1	8.0	淡褐色、焼成はあまり良くない底に粘土のとびちりあり、平底、焼じまあり						
42	須恵器坏破片	城生野峯岸下隧道工事の際	4.1	13.0	8.6	灰色、焼成は良く硬い庄の墨書あり						
43	須恵器坏破片	城生野地蔵堂	4.1	13.5	9.8	淡褐色、焼成はあまり良くない 平底で底が上りぎみ、ゆがみがひどい						
44	須恵器坏破片	城生野峯岸	(4.0)	(14.1)	(8.7)	灰色、焼成は良く硬い、平底で底は上りぎみ						

番号	名称	出土地	寸法 高さ	寸法 口縁径	寸法 底径	特徴
45	須恵器坏破片	城生野	3.3	13.8	8.6	灰色、焼成は良く硬い、平底底に粘土のとびちりあり
46	須恵器坏破片	城生野要害伊藤徳造宅地	2.9	12.6	8.1	灰色、焼成は良く硬い、平底土器外面に自然釉が出ている
47	須恵器坏破片	城生野峯岸畑	3.6	12.5	6.8	褐色、焼成は悪い、平底
48	須恵器坏破片	城生野峯岸	3.5	12.5	6.1	灰色、焼成は良く硬い、平底で底が少し上りぎみ、底はヘラで整形
49	須恵器坏破片	城生野大堀	4.0	13.5	7.1	淡褐色、焼成は良く硬い、平底で底には粘土が輪になってベタリとついている
50	須恵器坏破片	城生野要害	不明	不明	8.2	灰色、焼成は良く硬い、平底
51	須恵器坏破片	城生野要害伊藤徳造宅地	3.7	14.0	9.8	淡褐色、焼成は悪い平底で底は少し上りぎみ
52	須恵器坏破片	城生野要害	3.3	11.5	8.1	灰色、焼成は良く硬い、平底で底が少し上りぎみ
53	須恵器坏破片	城生野迫川築堤工事の際	4.1	14.3	8.5	灰色、焼成は良く硬い、平底で底が少し上りぎみ、ゆがみがひどい
54	須恵器台付坏完形	城生野入沢大仏堂東崖畑	4.8 1.0	13.2	7.6	内面灰白色、外面灰黒色、焼成は良く硬い
55	須恵器台付坏破片	城生野要害別当	4.8 1.3	(13.0)	(7.9)	灰色、焼成は良く硬い

台の高さ

	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68
	須恵器台付坏破片	須恵器台付坏破片	須恵器台付坏破片	須恵器台付坏破片	須恵器台付坏破片	須恵器台付坏破片	須恵器台付坏破片	須恵器台付坏破片	須恵器台付坏破片	須恵器台付坏破片	須恵器台付坏破片	須恵器台付坏破片	須恵器台付坏破片
	城生野要害	城生野峯岸	城生野地蔵堂	城生野唐崎	城生野唐崎花の木	城生野要害	城生野大堀道祖神	城生野堀切	城生野峯岸	城生野要害照明寺内	城生野要害	城生野唐崎田畑裏	城生野大堀
	5.0	5.4	5.1	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明
	1.3	1.6	1.5	1.0	1.2	1.5	1.2	1.0	0.8	1.2	1.1	1.6	1.7
	(14.1)	13.5	14.0	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明
	(9.1)	(9.7)	(9.0)	8.7	9.1	9.1	8.1	8.1	9.8	7.1	7.0	6.8	8.6
	灰色、焼成は良く硬い	灰色、焼成は良く硬い土器外面ヘラで整形	灰色、焼成は良く硬い	灰色、焼成は良く硬い、土器外面に自然釉あり	灰色、焼成は良く硬い	灰色、焼成は良く硬い、土器外面に自然釉あり	淡褐色、焼成は悪い	灰色、焼成は良い	淡褐色、焼成は悪い	灰白色、焼成は良く硬い底にヨのヘラ書きあり	灰白色、焼成は良く硬い底が非常に薄い	灰色、焼成は良く硬い	淡褐色、焼成は良く硬い

番号	名称	出土地	寸法			特徴
			高さ	口縁径	底径	
69	須恵器台付坏破片	城生野要害照明寺池	不明	不明	6.3	灰色、焼成は良く硬い
70	須恵器台付坏破片	城生野唐崎小野寺孚男宅地	6.2	12.0	6.9	淡褐色、焼成は良く硬い
71	須恵器台付坏破片	城生野要害	不明	不明	8.3	灰色、焼成は良く硬い底に粘土のとびちりあり
72	須恵器台付坏破片	城生野峯岸	不明	不明	7.7	灰色、焼成は良く硬い
73	須恵器台付坏破片	城生野地蔵堂開田	6.2	16.1	8.7	淡褐色、焼成は良く硬い
74	須恵器台付坏破片	城生野要害	8.0	17.8	8.8	灰色、焼成は良く硬い
75	須恵器台付坏破片	城生野要害	7.6	17.7	8.3	灰色、焼成は良く硬い
76	須恵器台付坏破片	城生野大堀道祖神	不明	不明	9.3	灰色、焼成は良く硬い土器外面に自然釉あり
77	須恵器台付破片	城生野要害	不明	不明	9.2	灰色、焼成は良く硬い
78	須恵器台付破片	城生野要害開田	不明	不明	10.1	灰色、焼成は良く硬い
79	須恵器台付破片	城生野要害	不明	不明	10.9	淡灰褐色、焼成は悪い

台の高さ

80	須恵器台付破片	城生野越田善内屋敷	不明	1.3	不明	11.1	褐色、焼成はあまり良くない土器外面に指による整形痕あり
81	須恵器台付破片	城生野要害	不明	不明	不明	10.5	灰色、焼成は良く硬い、台部なし
82	須恵器台付破片	城生野地蔵堂高橋豊宅地	不明	1.1	不明	13.4	灰色、焼成は良く硬い
83	須恵器坏蓋破片	城生野峯岸菅原幸七宅地	3.6	3.6	2.7	13.8	灰色、焼成は良く硬い
84	須恵器坏蓋破片	城生野峯岸菅原幸七宅地	3.6	3.6	2.7	14.7	灰色、焼成は良く硬い
85	須恵器坏蓋破片	城生野峯岸菅原幸七宅地	3.6	3.6	2.7	13.7	淡灰色、焼成は良く硬い
86	須恵器坏蓋破片	城生野峯岸	不明	不明	(2.4)	不明	灰色、焼成は良く硬い
87	須恵器坏蓋破片	城生野善内屋敷	不明	不明	(3.6)	不明	灰色、焼成は良く硬い
88	須恵器坏蓋破片	城生野唐崎	不明	不明	3.8	不明	灰色、焼成は良く硬い
89	須恵器坏蓋破片	城生野要害	3.1	3.0	3.0	15.0	淡褐色、焼成は悪い
90	須恵器坏蓋破片	城生野唐崎花の木	不明	3.5	3.5	不明	灰色、焼成は良く硬い
91	須恵器坏蓋破片	城生野峯岸菅原幸七宅地	3.0	2.4	2.4	16.0	灰色、焼成は良く硬い

高さ　つまみ径　蓋径

番号	名称	出土地	寸法 高さ	寸法 つまみ径	寸法 蓋径	特徴
92	須恵器坏蓋破片	城生野唐崎	不明	2.7	不明	灰色、焼成は良く硬い
93	須恵器坏蓋破片	城生野要害	不明	不明	18.7	土器外面は褐色、内面は灰色焼成はあまり良くない
94	須恵器甕完形	城生野大堀	19.9	11.5	6.6	灰黒色、焼成は良く硬い、土器外面に刷毛目状の文様あり、底はヘラで整形され平ら
95	須恵器双耳埦破片	城生野要害開田	5.4	11.0	6.3	灰色、焼成は良く硬い、耳部が欠けている
96	須恵器坏破片	城生野峯岸	(4.6)	(14.1)	(6.8)	灰白色、焼成は良く硬い、有段糸切底
97	須恵器坏破片	城生野要害	(4.9)	(13.0)	(5.5)	灰色、焼成は良く硬い、有段糸切底
98	須恵器坏破片	城生野唐崎	3.9	13.8	6.8	淡灰褐色、焼成は悪い、有段糸切底
99	須恵器坏破片	城生野唐崎	4.1	13.0	6.9	灰色、焼成は良く硬い、有段糸切底
100	須恵器坏破片	城生野要害寺境	不明	不明	6.9	灰色、焼成は良く硬い、有段糸切底
101	須恵器坏破片	城生野要害	不明	不明	8.5	灰褐色、焼成は良く硬い、糸切底
102	須恵器坏破片	城生野要害	5.1	15.0	5.3	淡褐色、焼成は良く硬い、有段糸切底

番号	名称	出土地	寸法			特徴
			高さ	径		
103	須恵器長頸瓶破片	城生野大堀	不明	不明	7.1	灰色、焼成は良く硬い、土器外面に自然釉あり、頸部なし

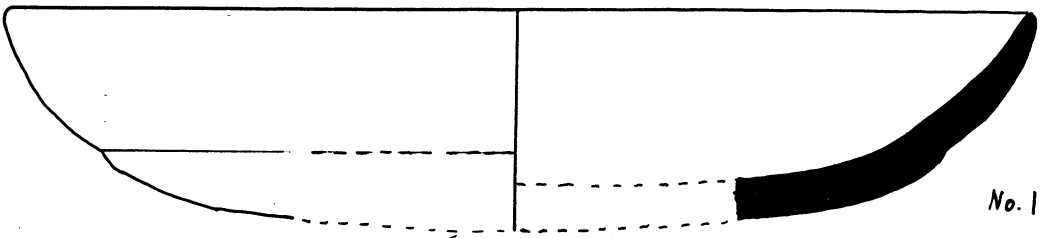
三、その他の遺物

番号	名称	出土地	寸法			特徴
			高さ	径		
104	円面硯破片	城生野唐崎花の木	不明	(14.0)		灰白色、焼成は良く硬い

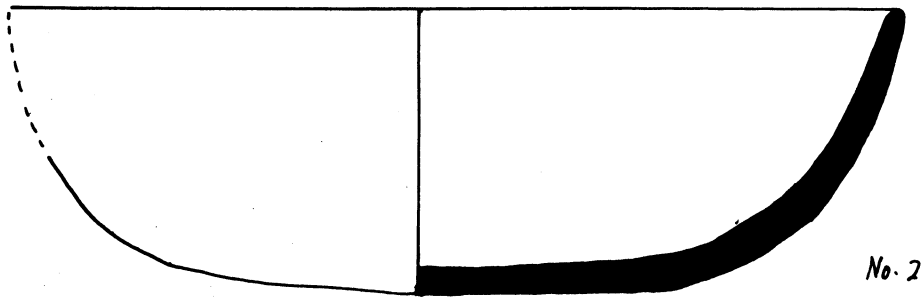
伊治城跡出土遺物実測図

―照明寺所蔵・築館町指定重要文化財―

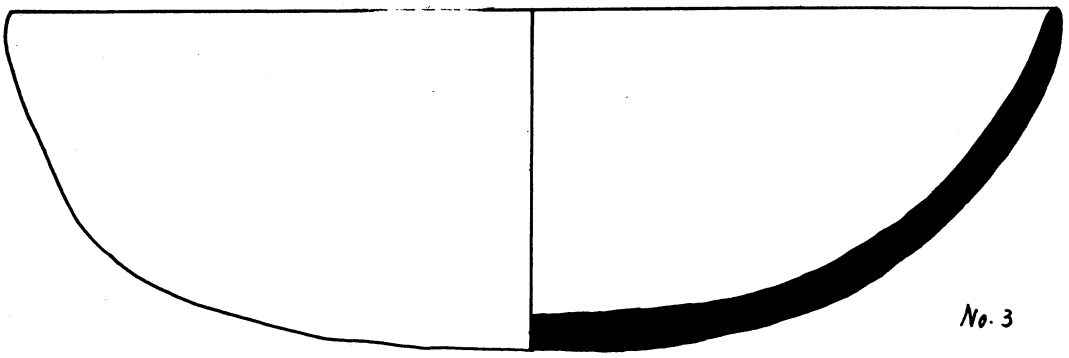
縮尺（1/2）



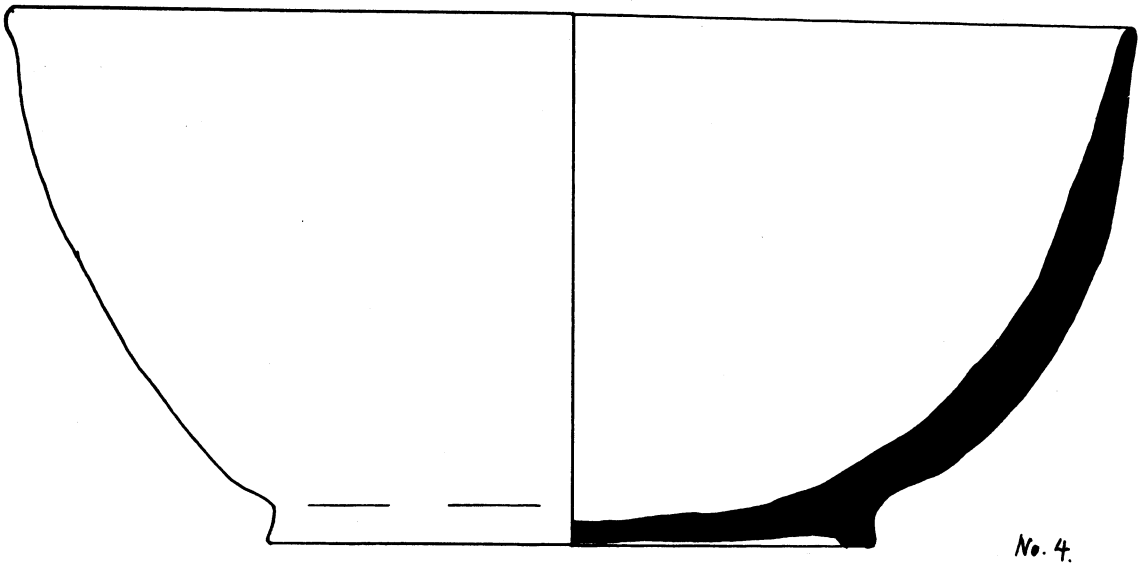
No. 1



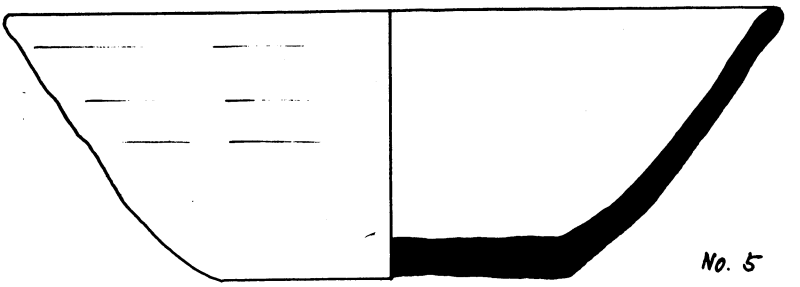
No. 2



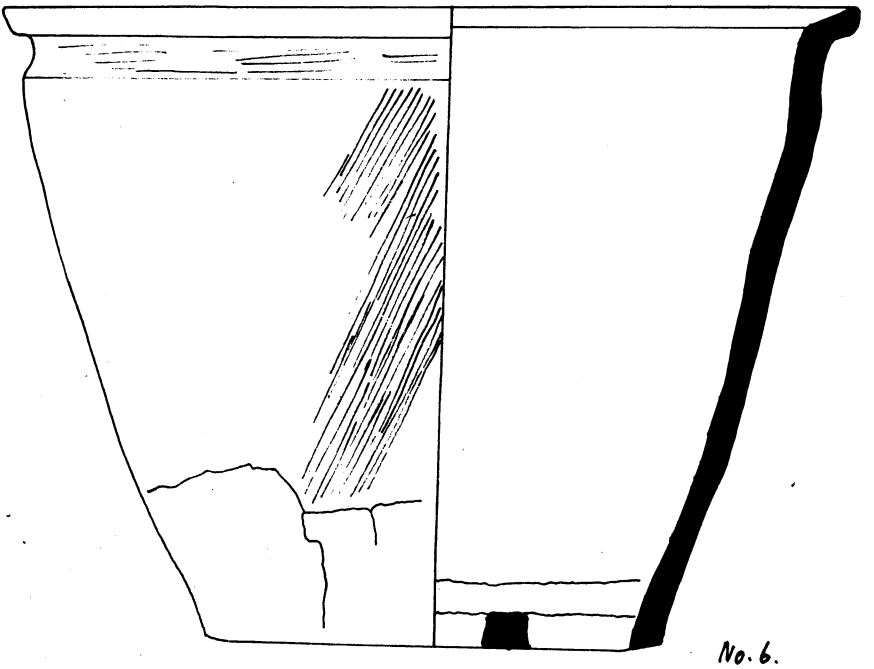
No. 3



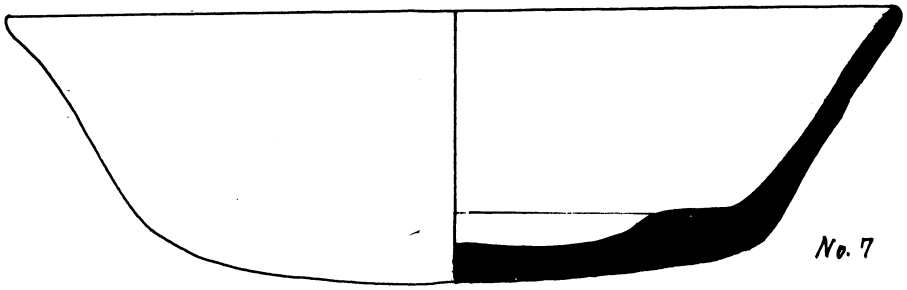
No. 4.



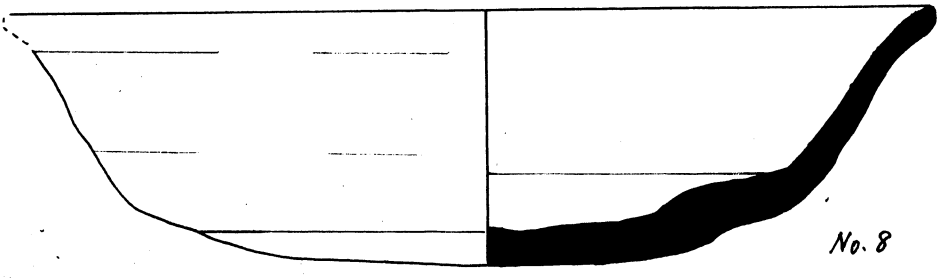
No. 5



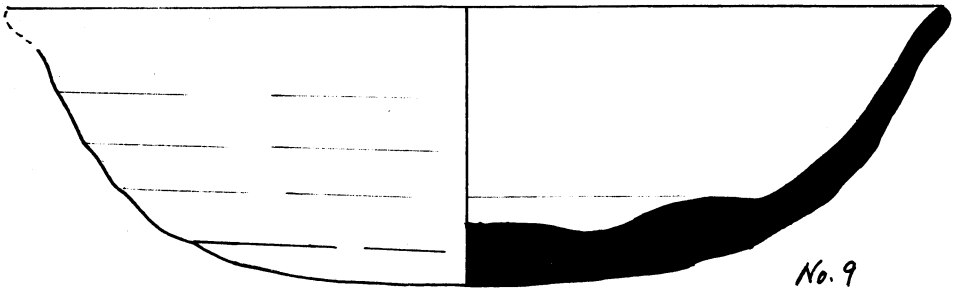
No. 6.



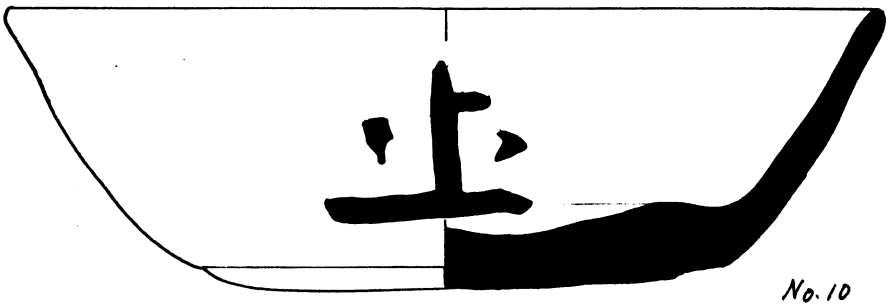
No. 7



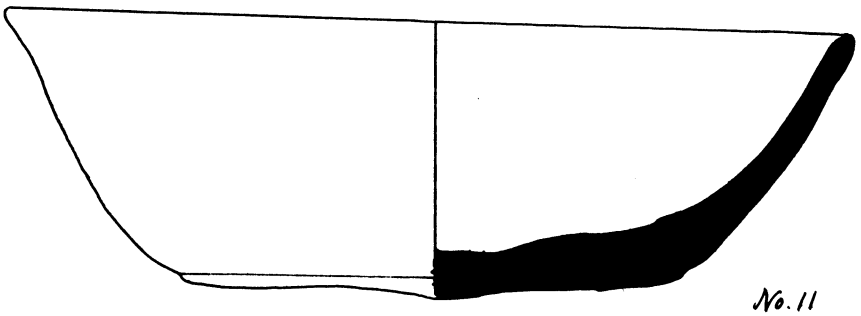
No. 8



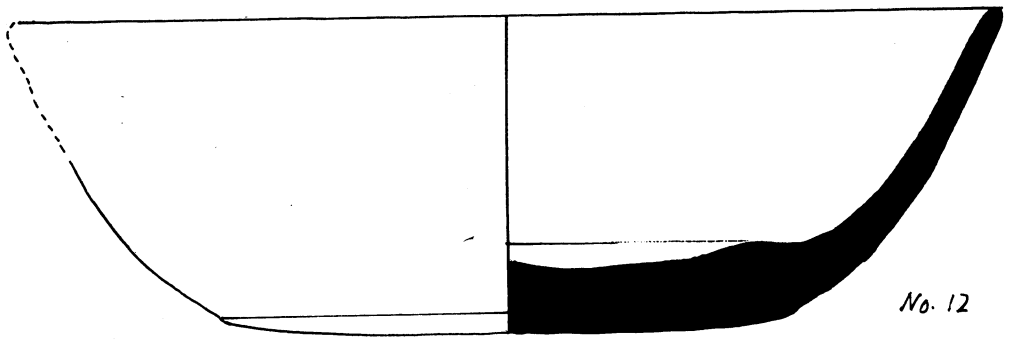
No. 9



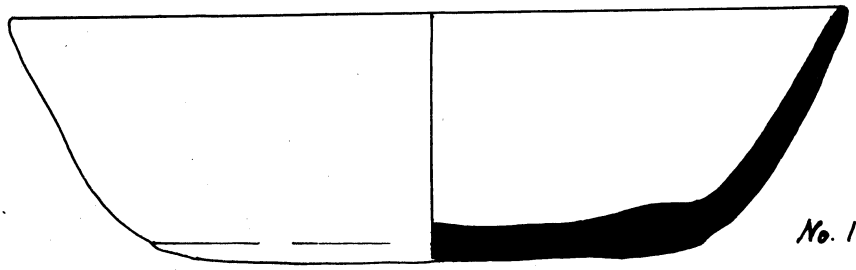
No. 10



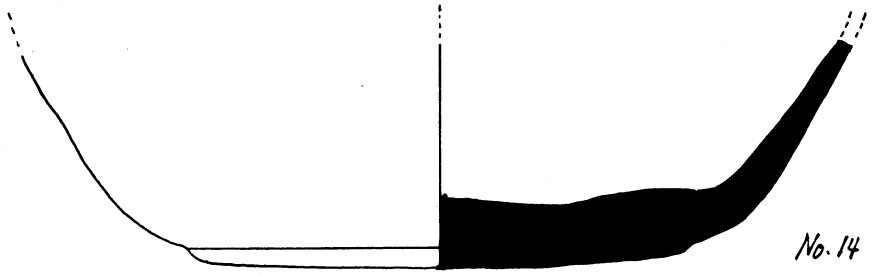
No. 11



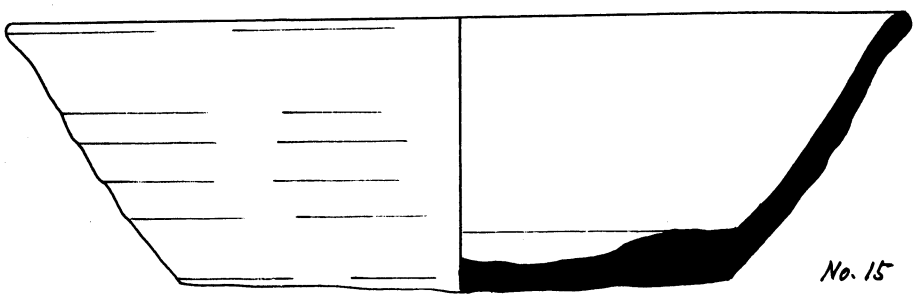
No. 12



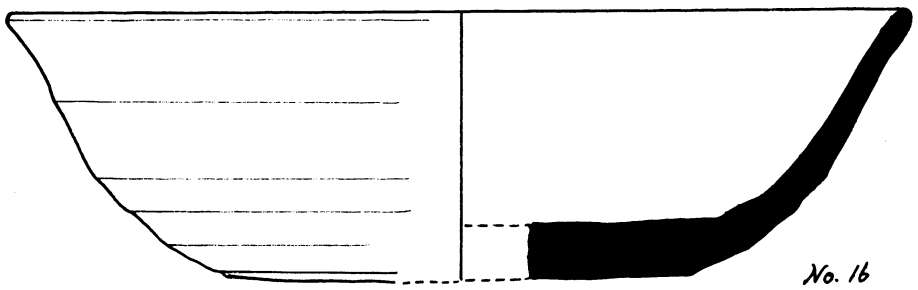
No. 13



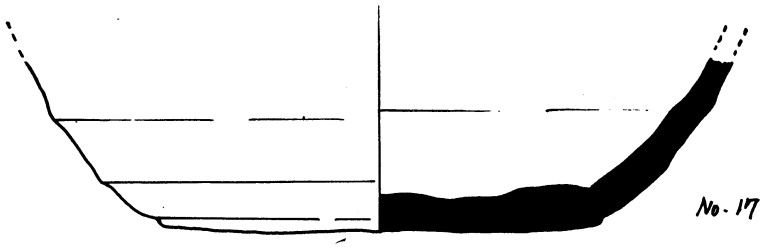
No. 14



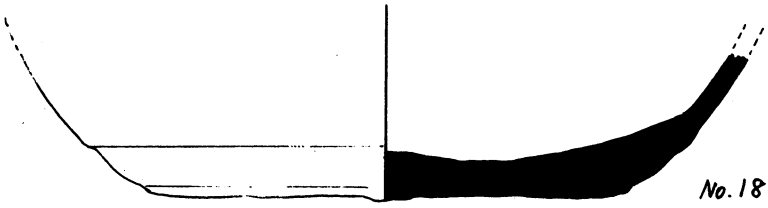
No. 15



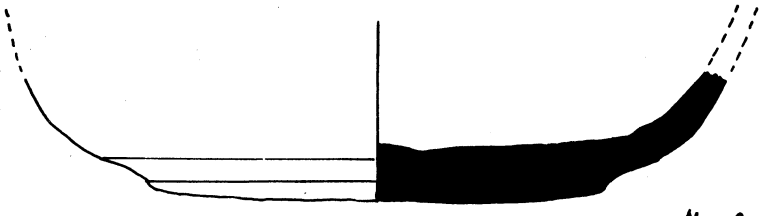
No. 16



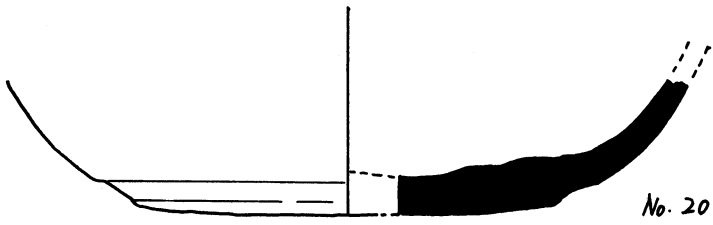
No. 17



No. 18

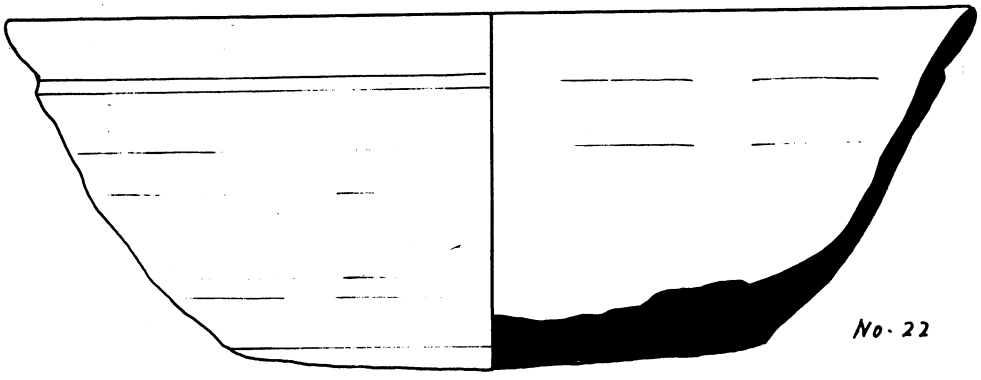


No. 19

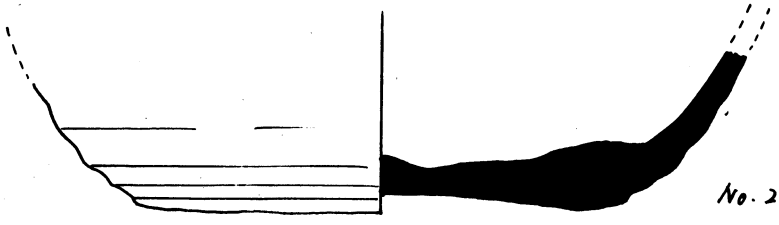


No. 20

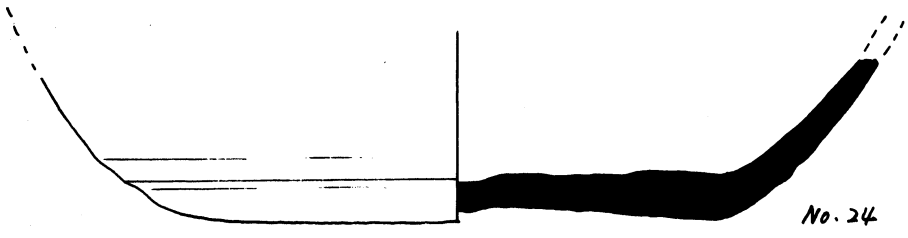
No. 21



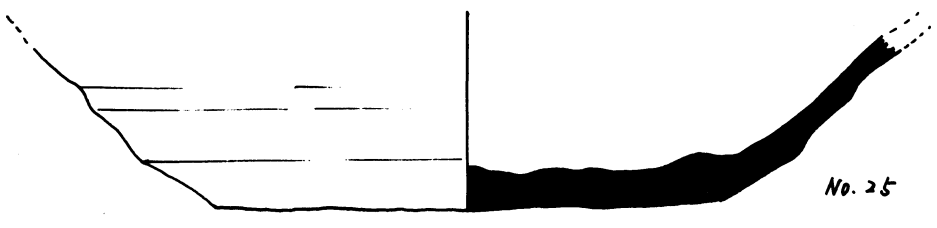
No. 22



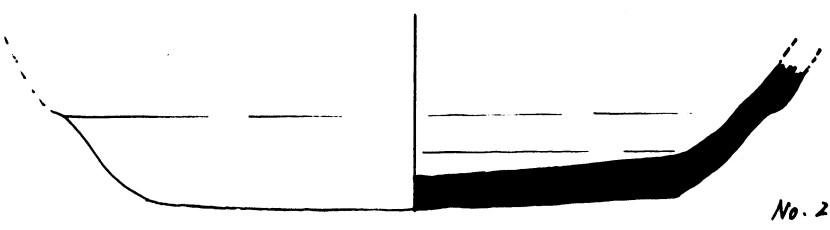
No. 23



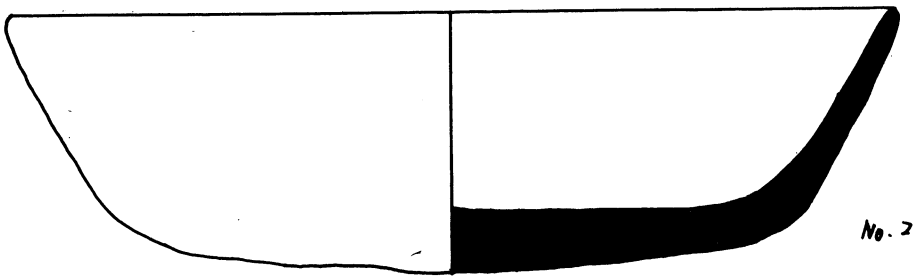
No. 24



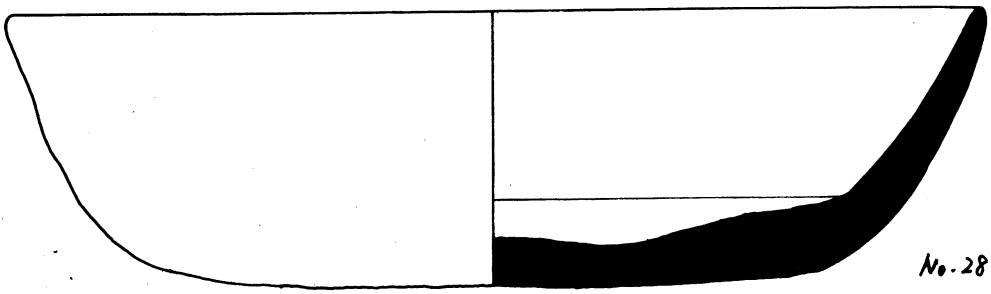
No. 25



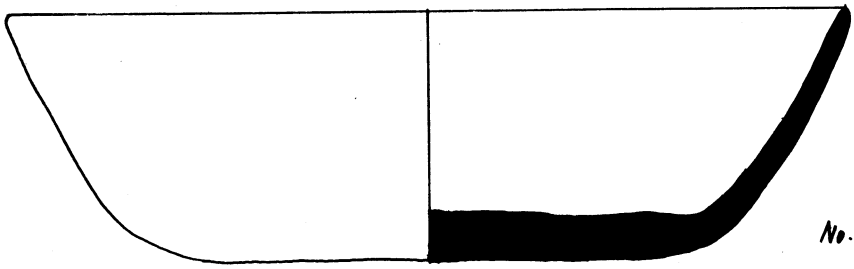
No. 26



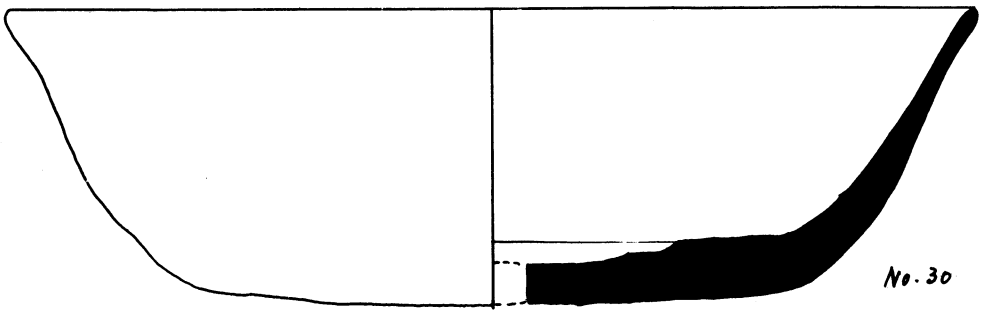
No. 27



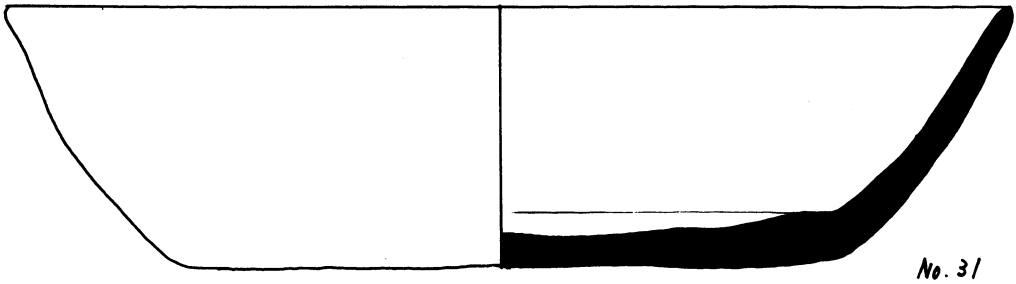
No. 28



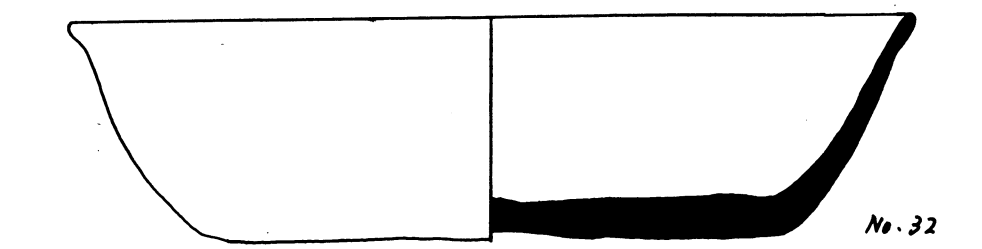
No. 29



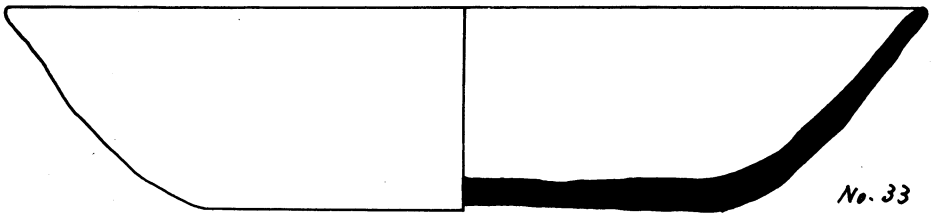
No. 30



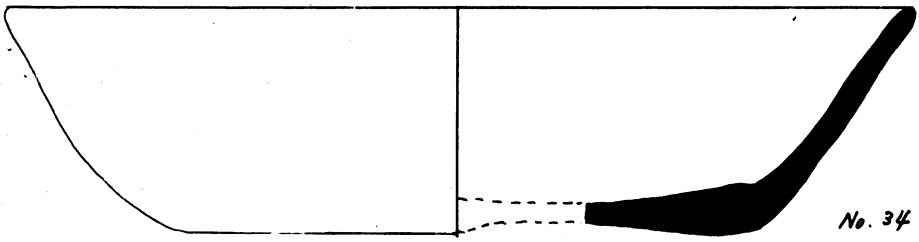
No. 31



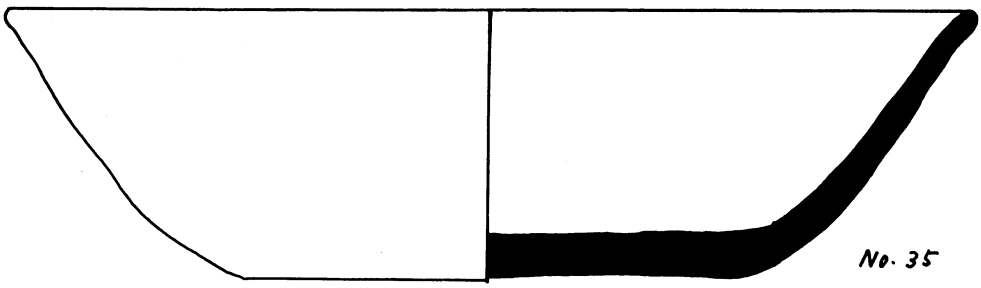
No. 32



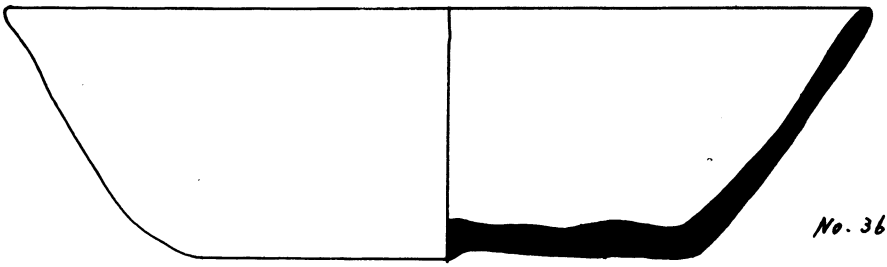
No. 33



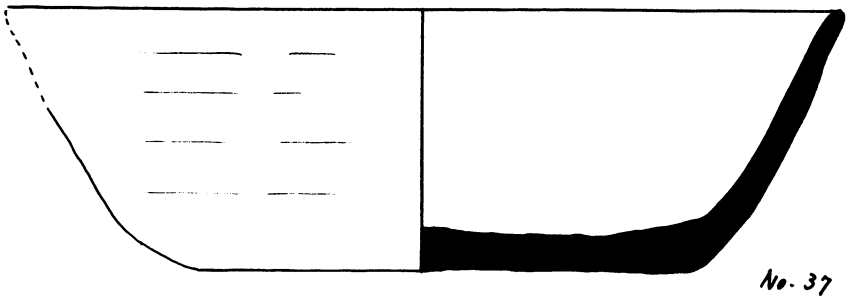
No. 34



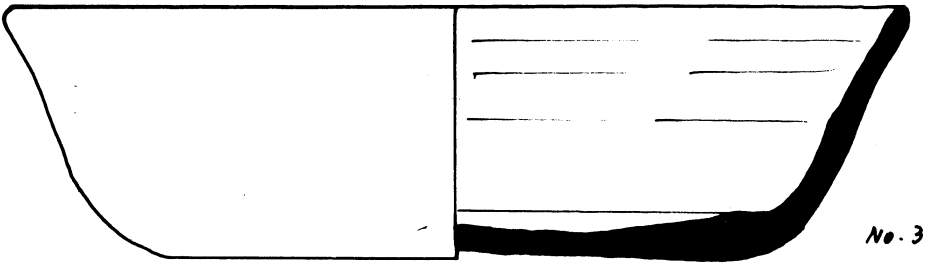
No. 35



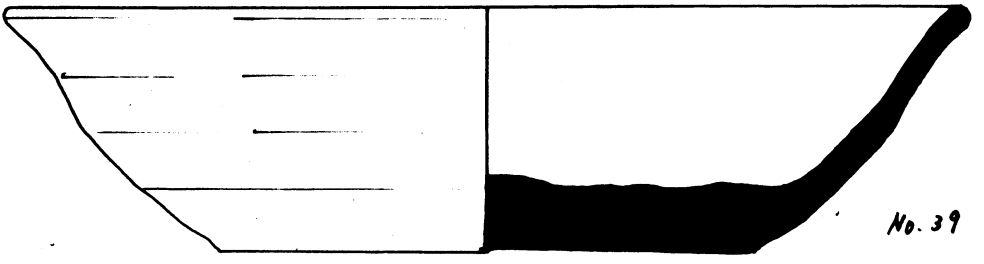
No. 36



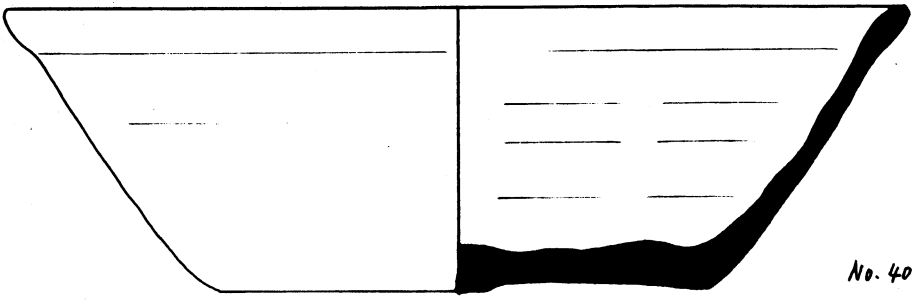
No. 37



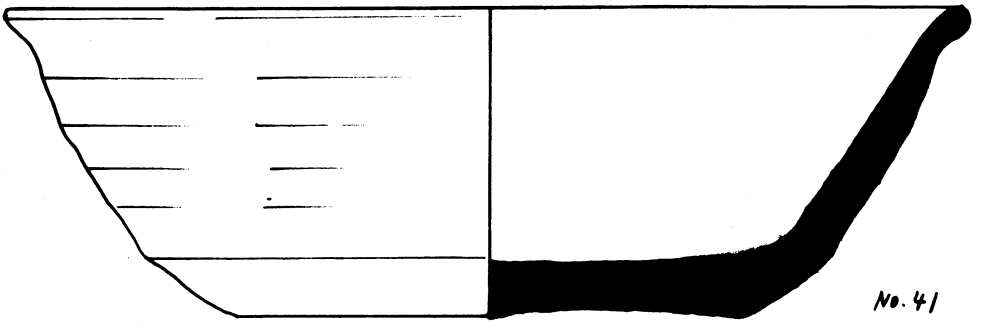
No. 38



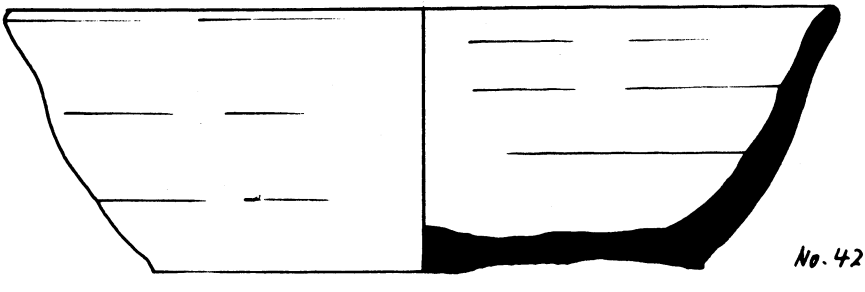
No. 39



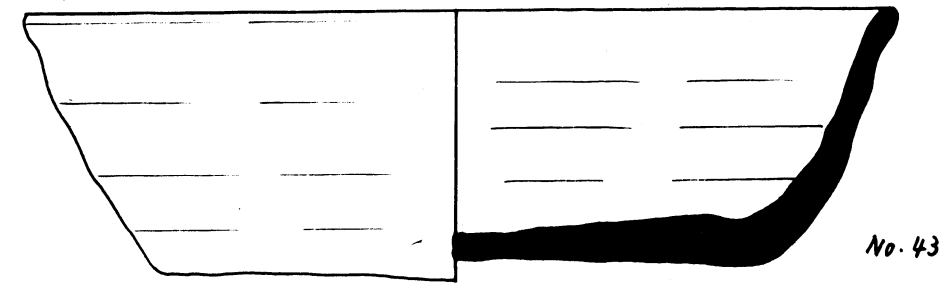
No. 40



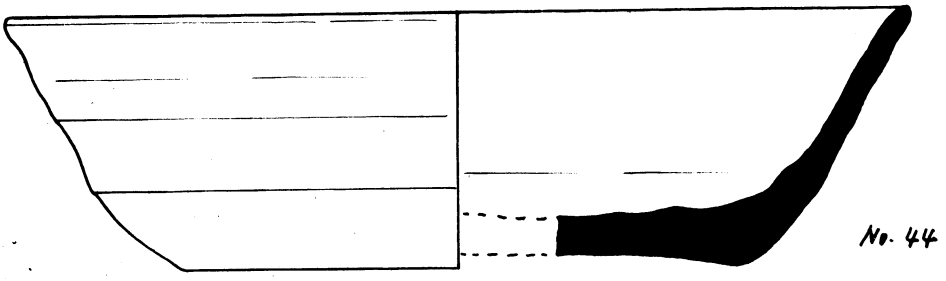
No. 41



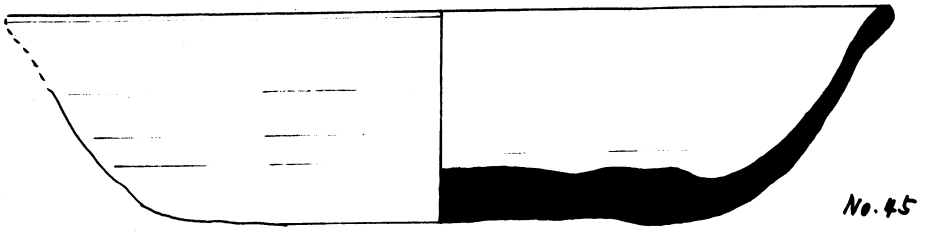
No. 42



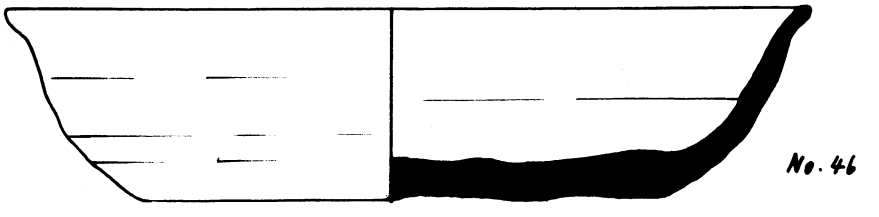
No. 43



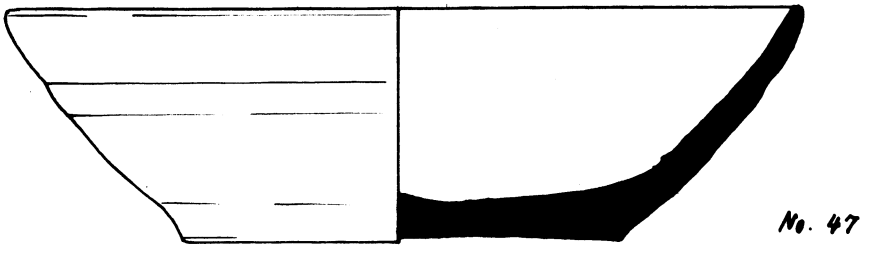
No. 44



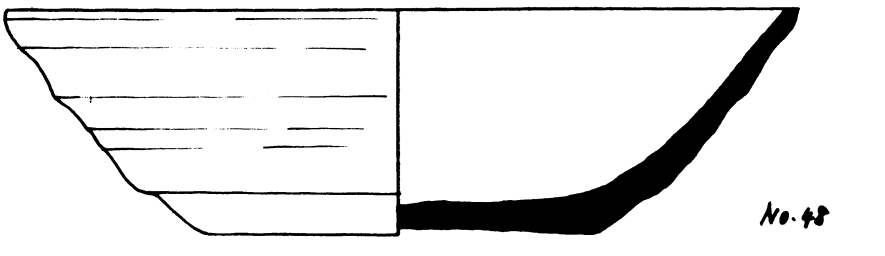
No. 45



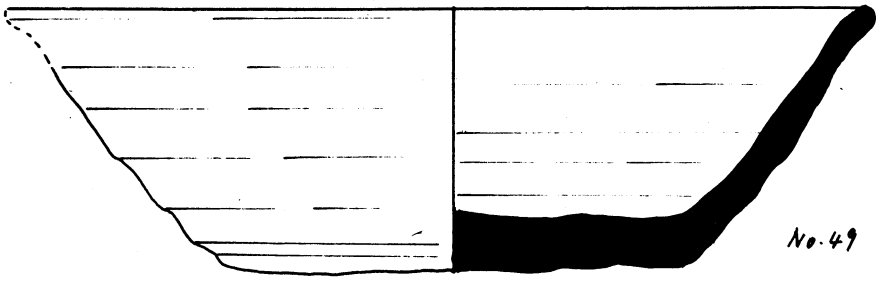
No. 46



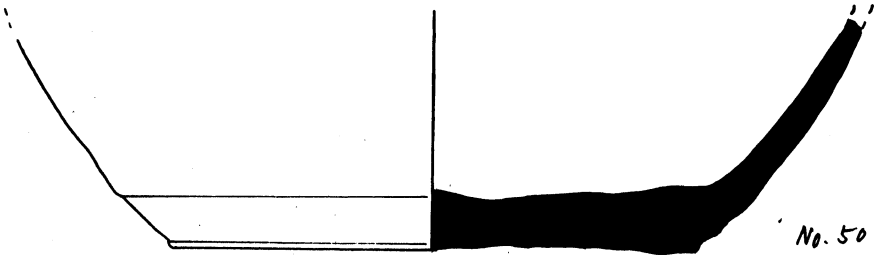
No. 47



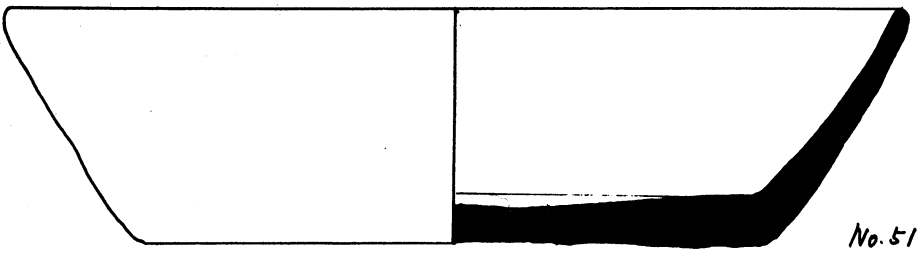
No. 48



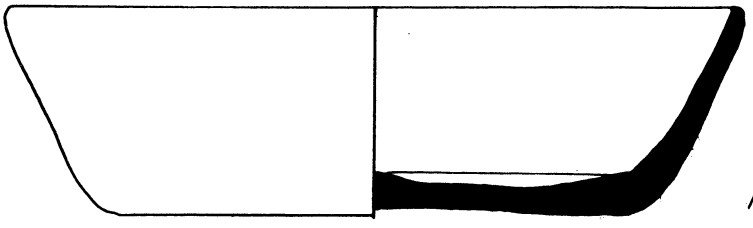
No. 49



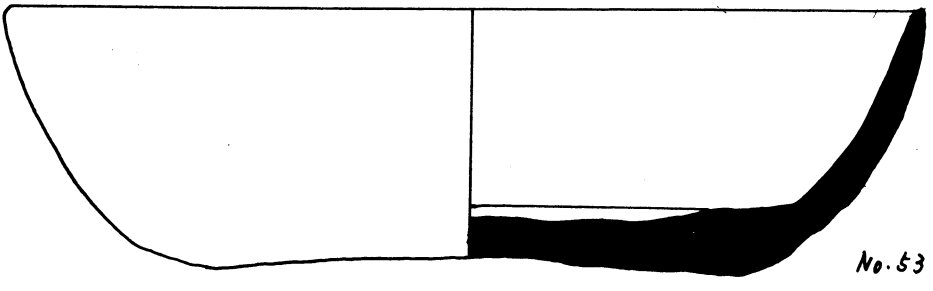
No. 50



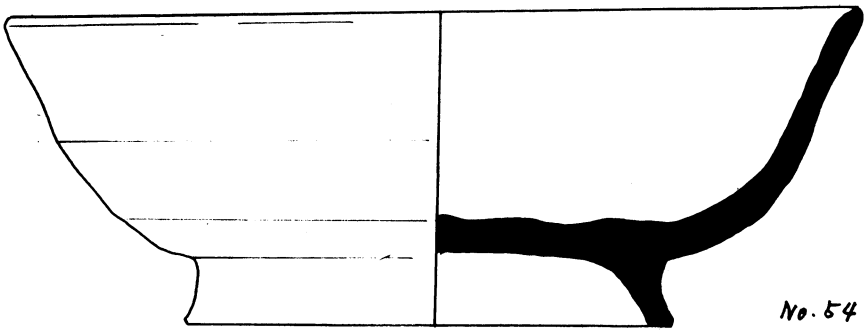
No. 51



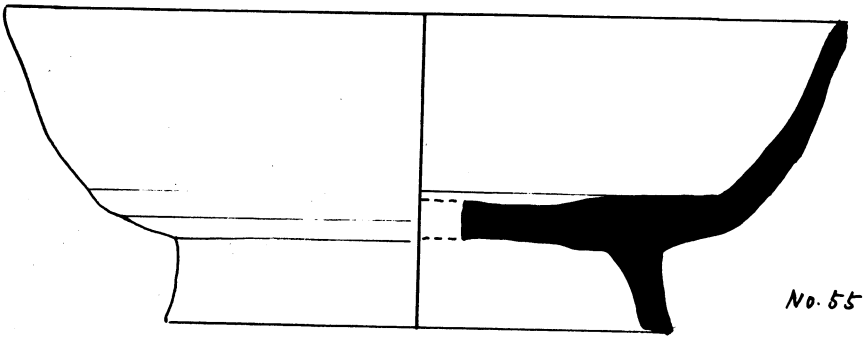
No. 52



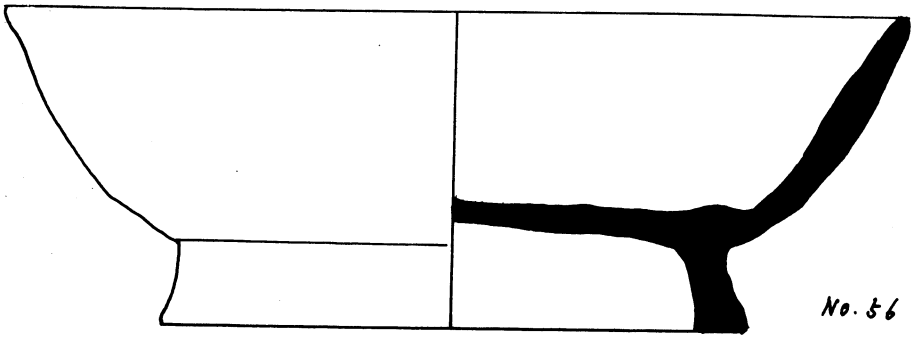
No. 53



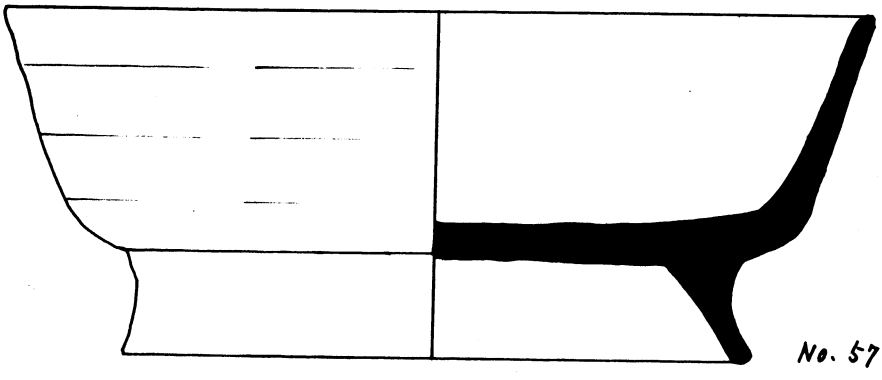
No. 54



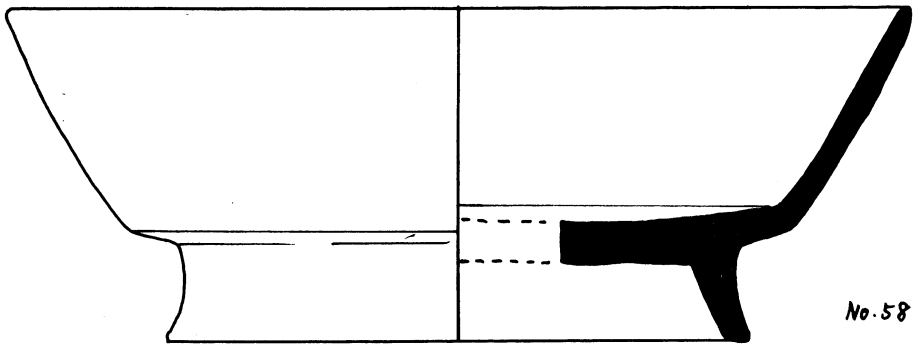
No. 55



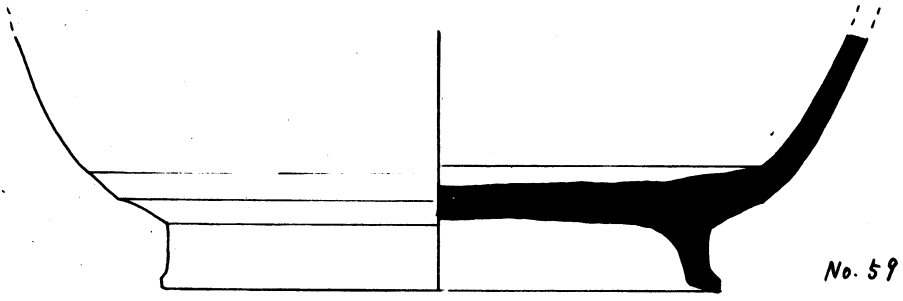
No. 56



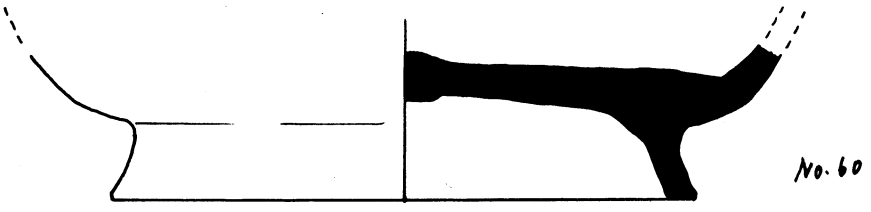
No. 57



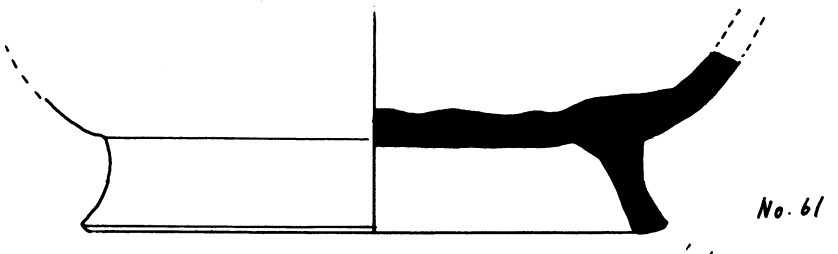
No. 58



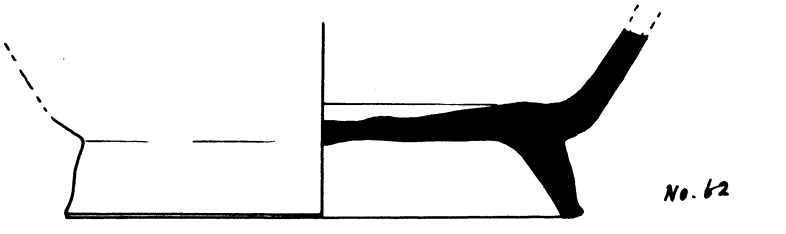
No. 59



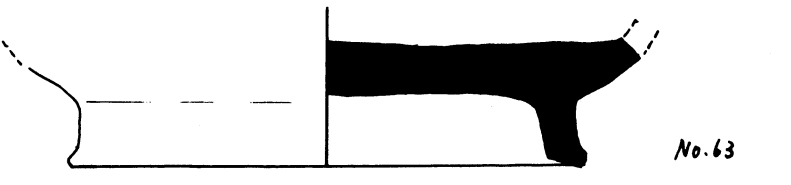
No. 60



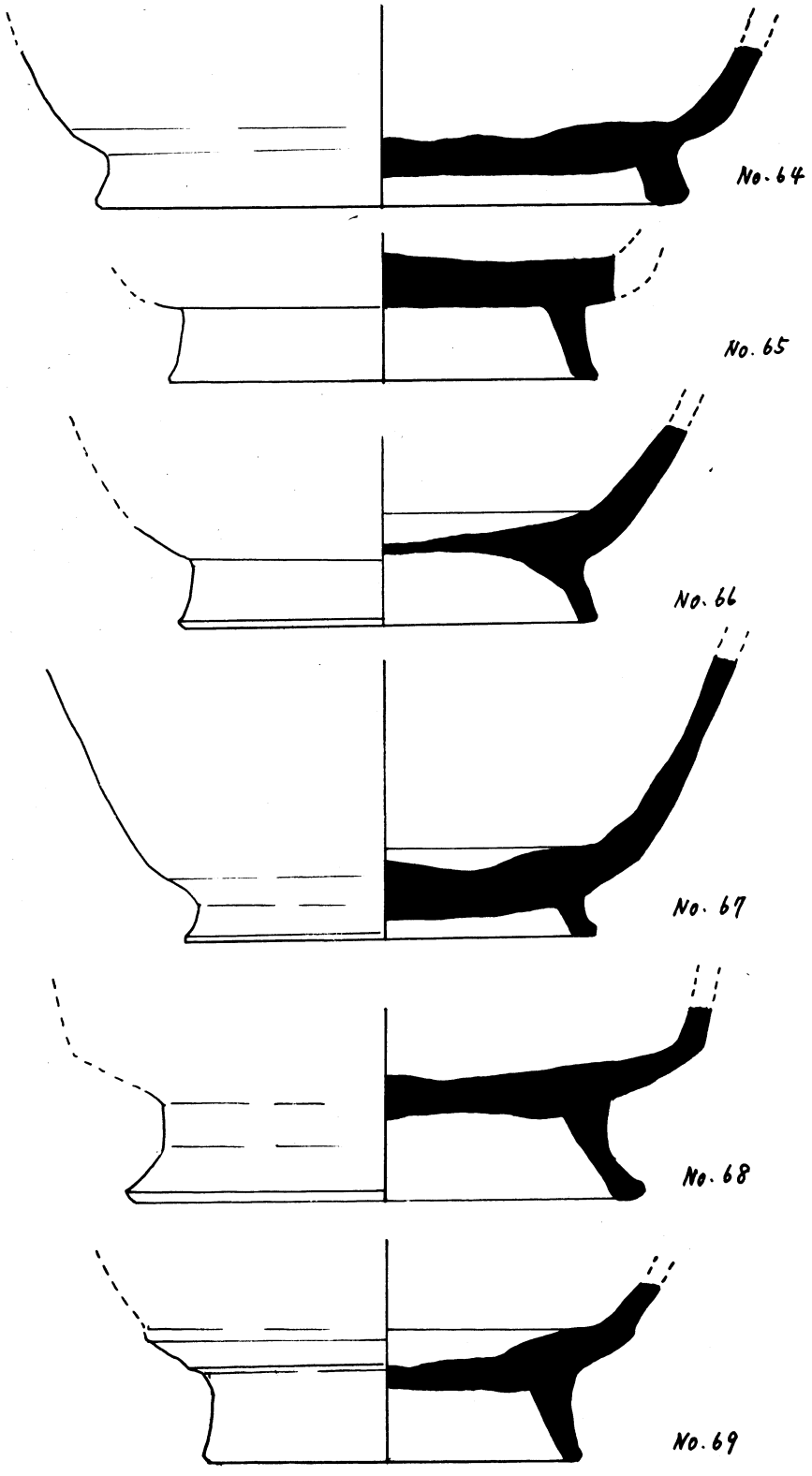
No. 61

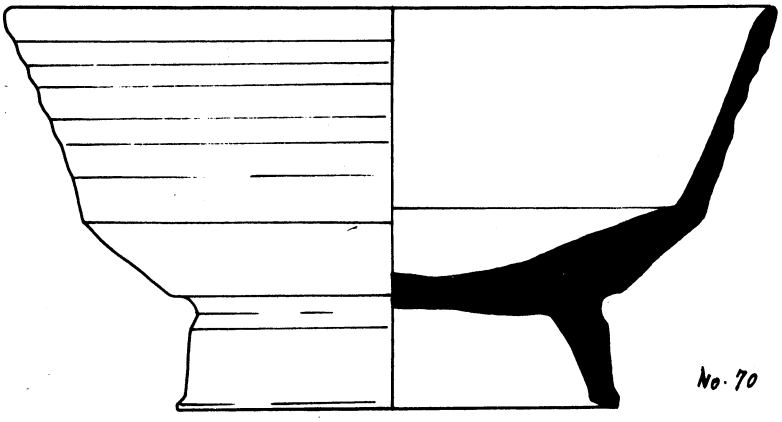


No. 62

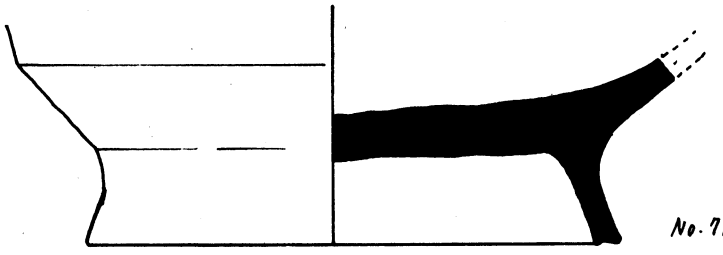


No. 63

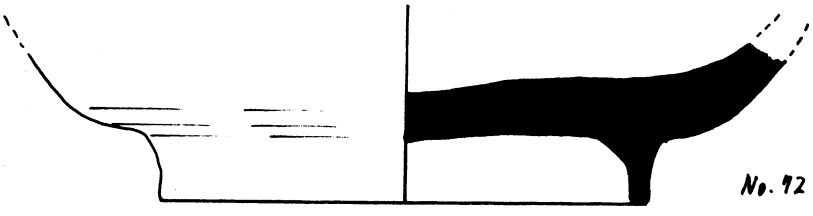

No. 64
No. 65
No. 66
No. 67
No. 68
No. 69



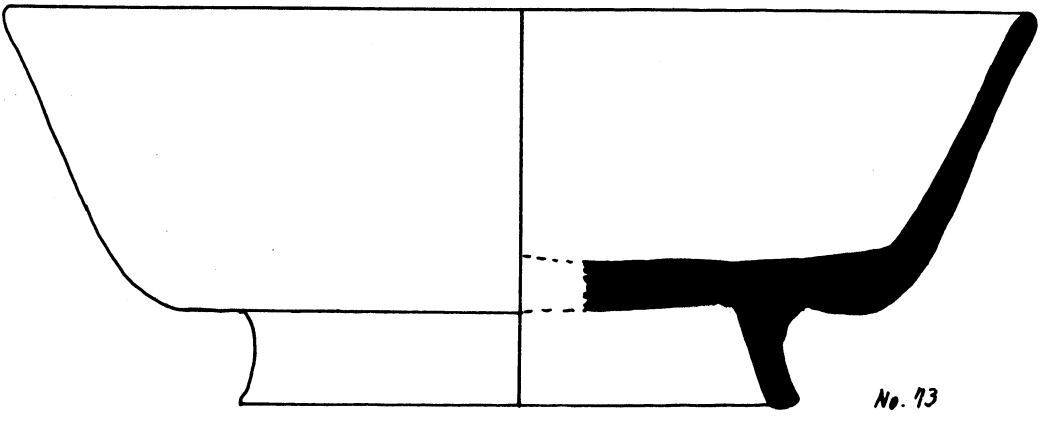
No. 70



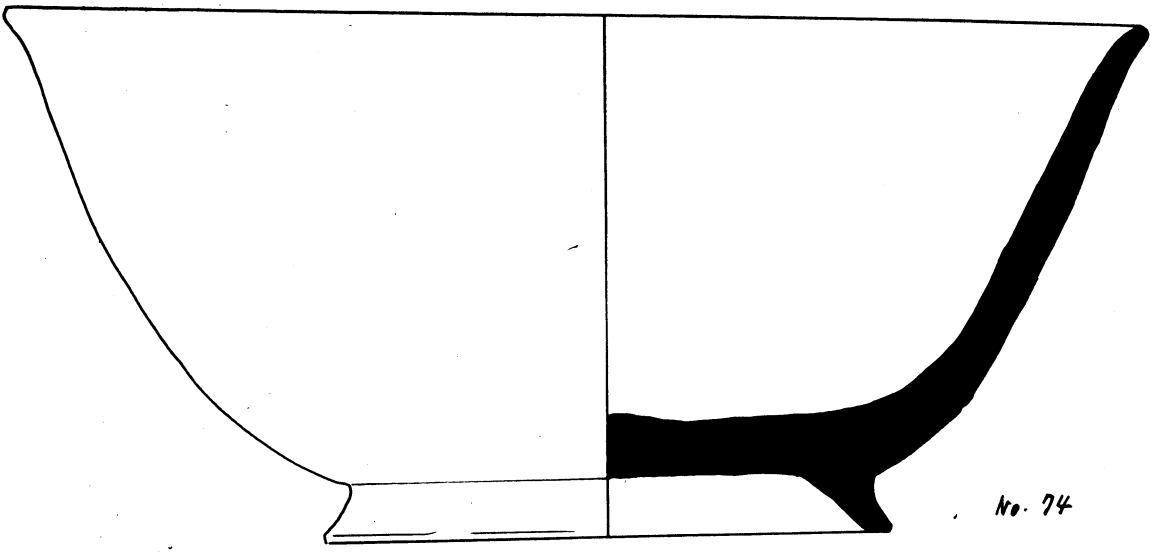
No. 71



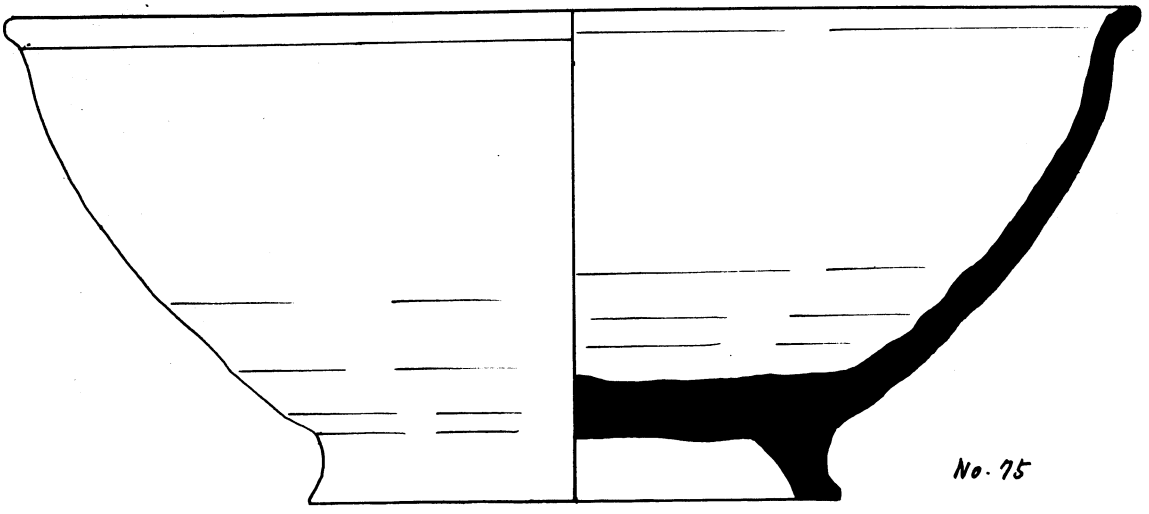
No. 72



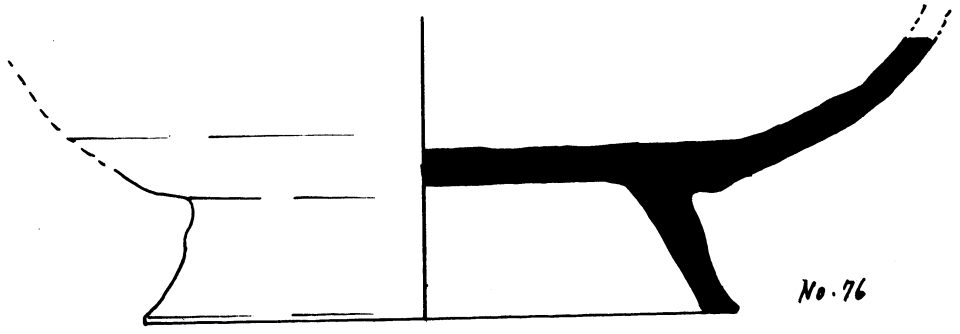
No. 73



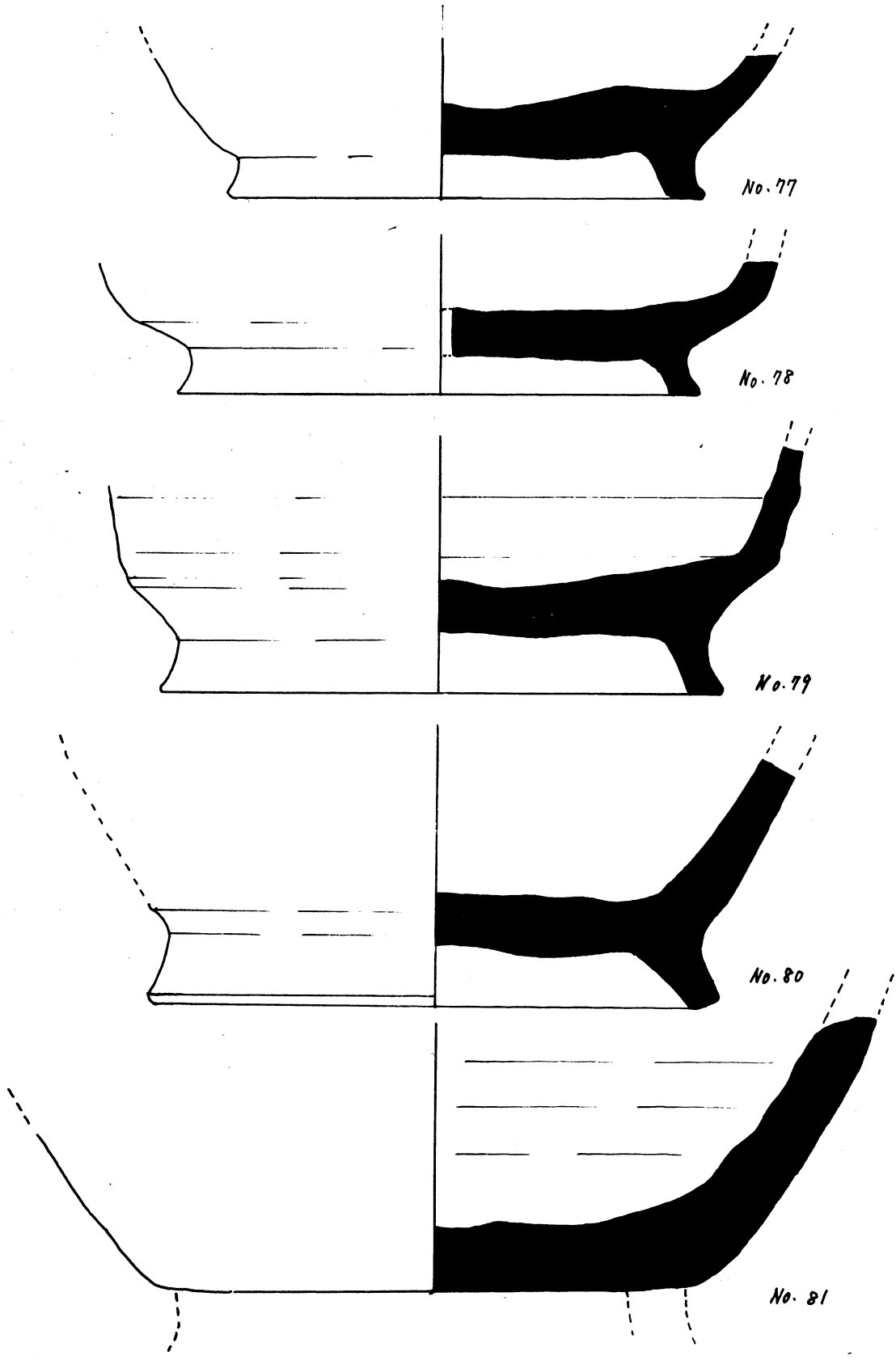
No. 74



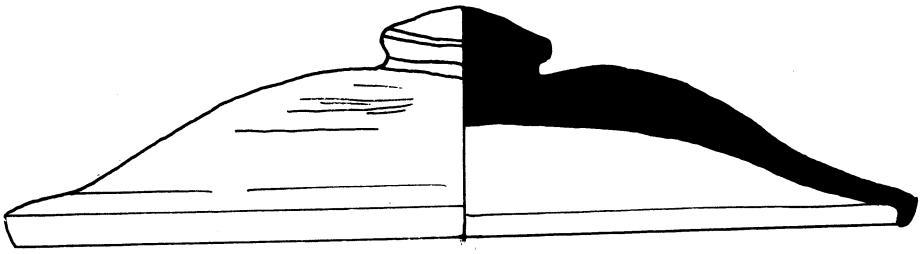
No. 75



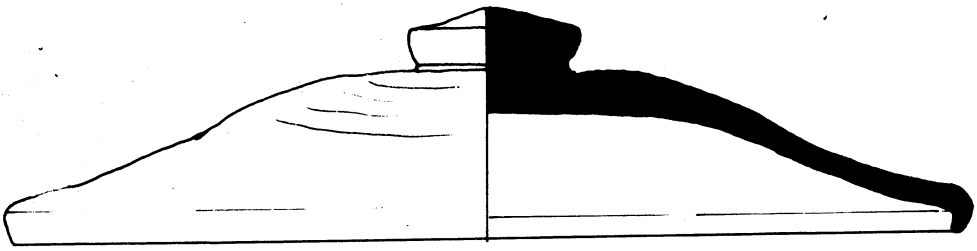
No. 76


No. 77
No. 78
No. 79
No. 80
No. 81

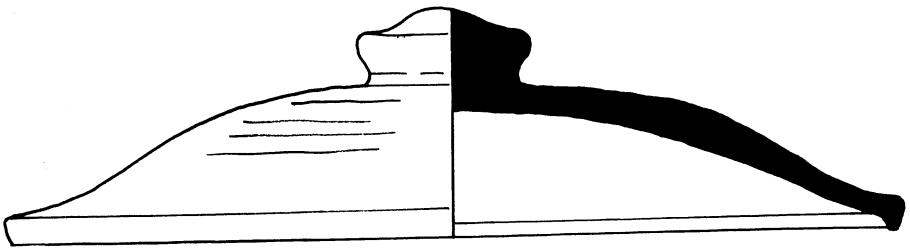
No. 82



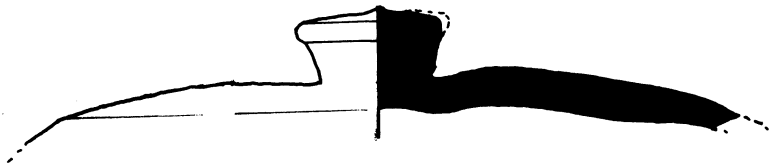
No. 83



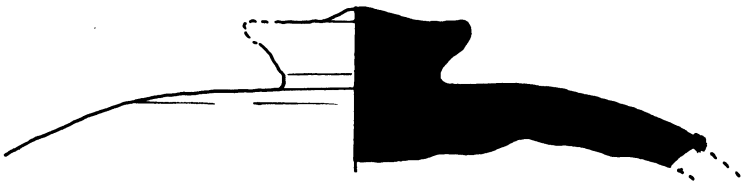
No. 84



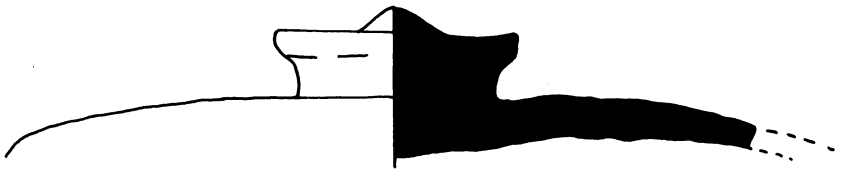
No. 85



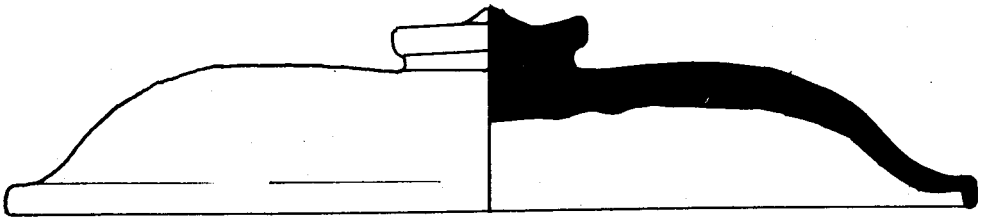
No. 86



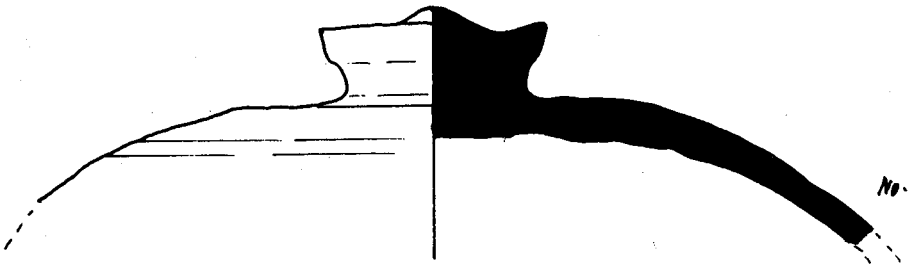
No. 87



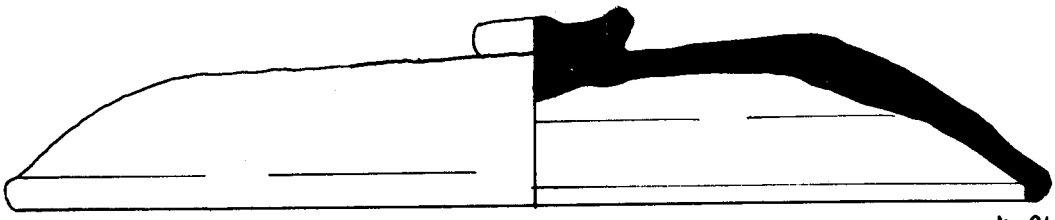
No. 88



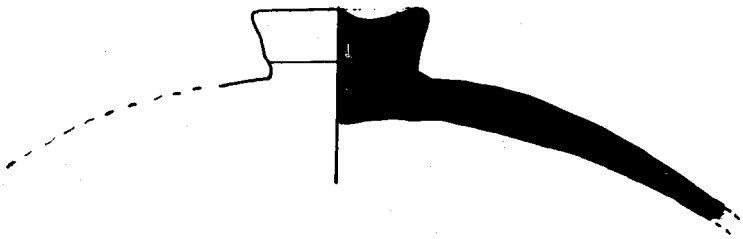
No. 89



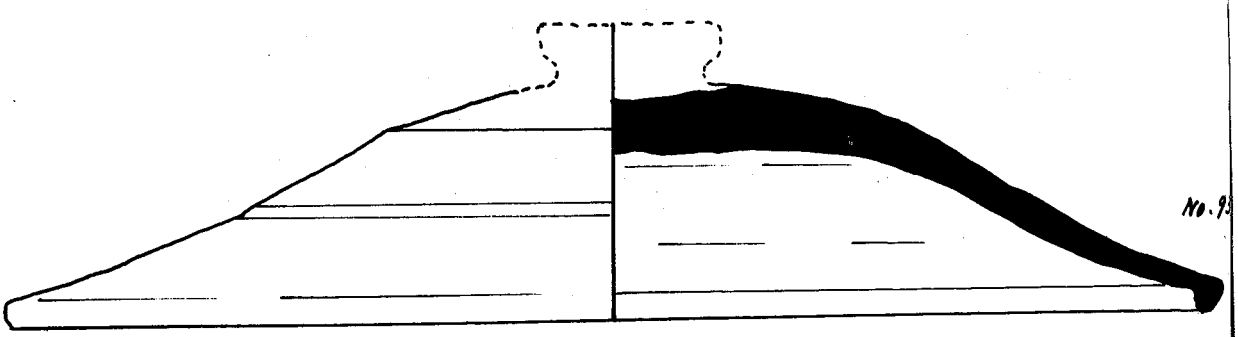
No. 90



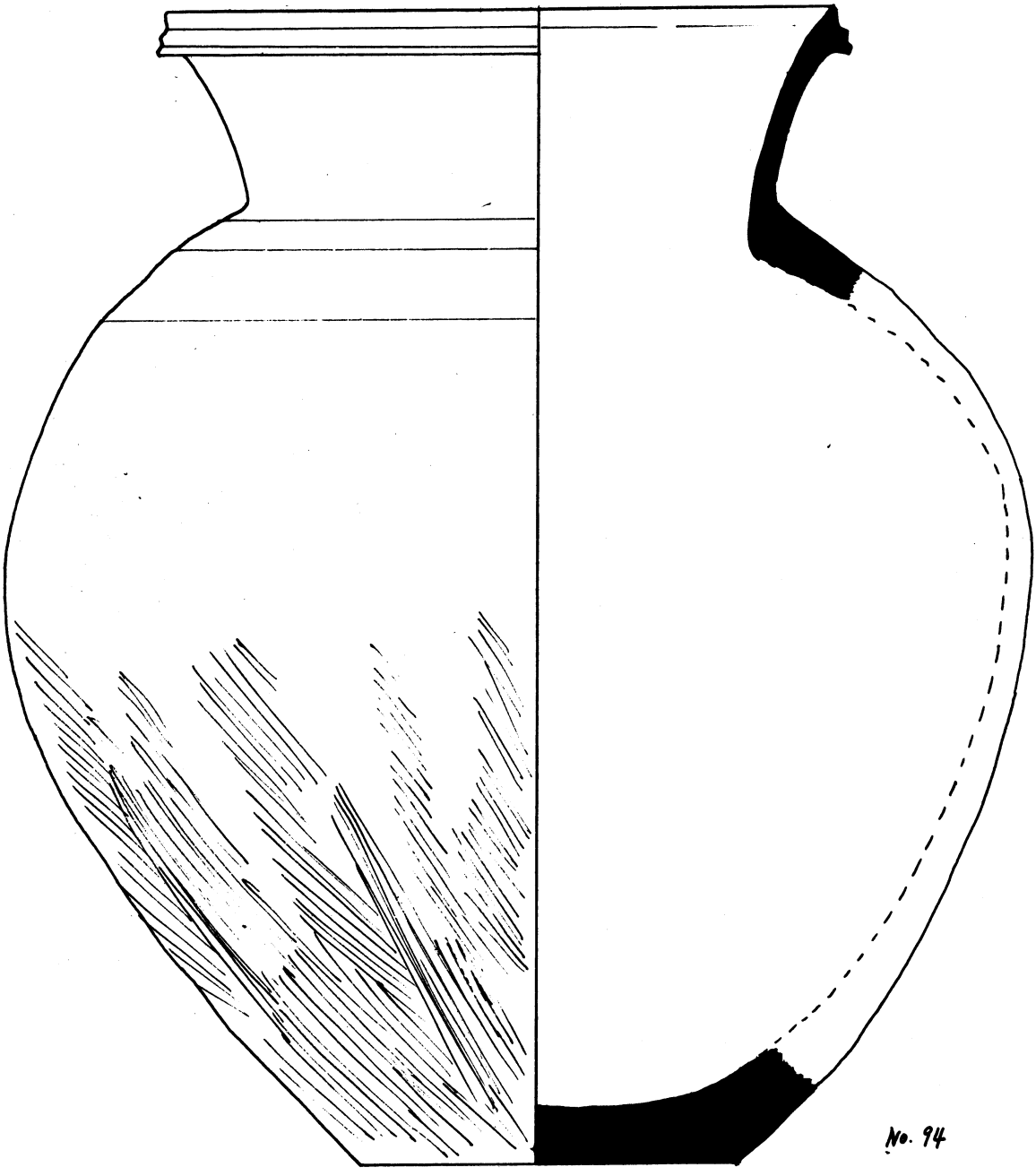
No. 91



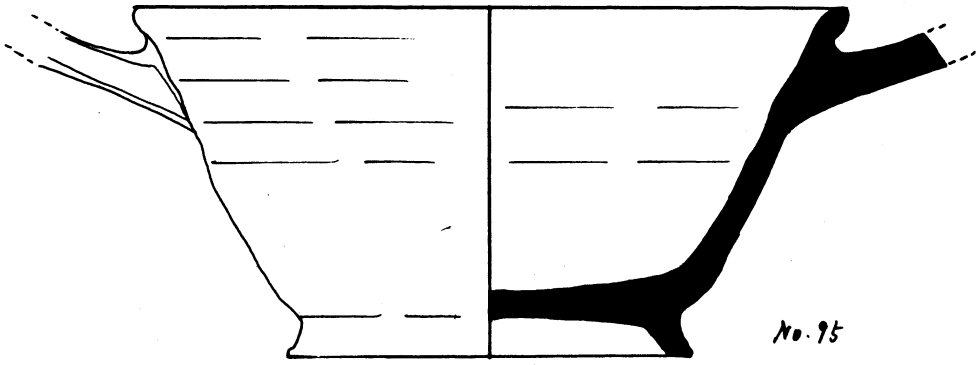
No. 92

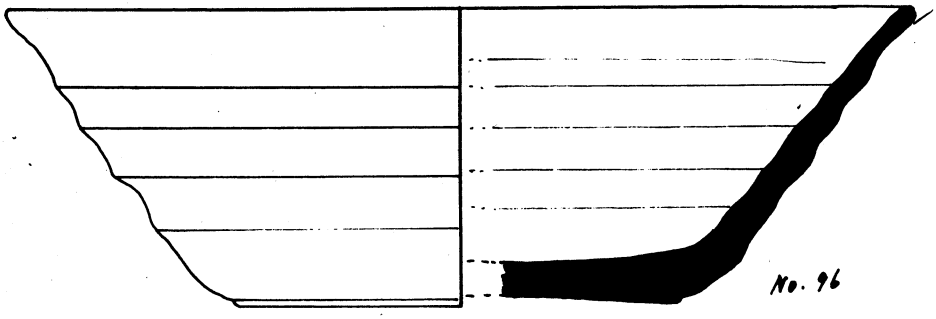


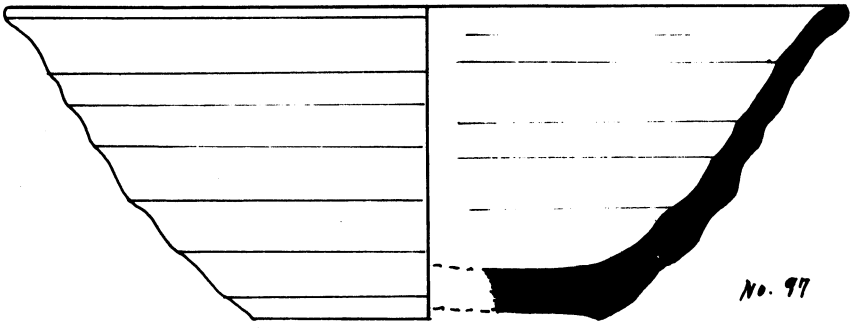
No. 93

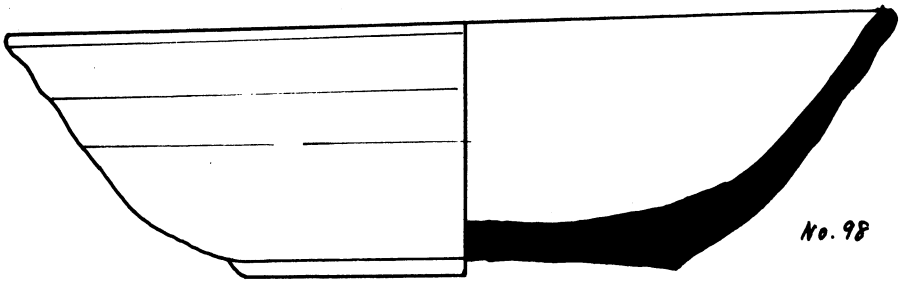


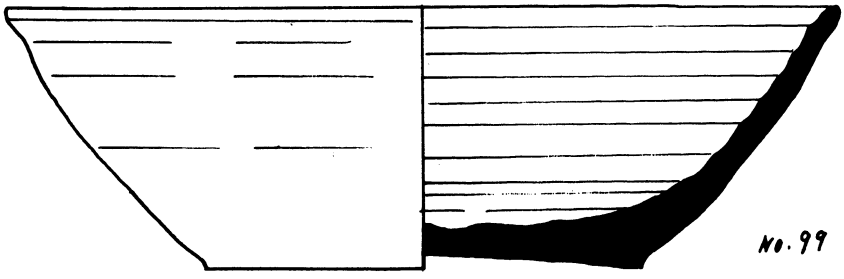
No. 94

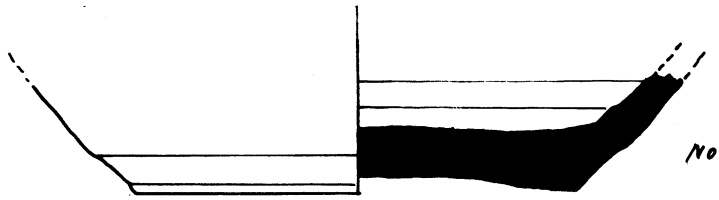

No. 95


No. 96


No. 97

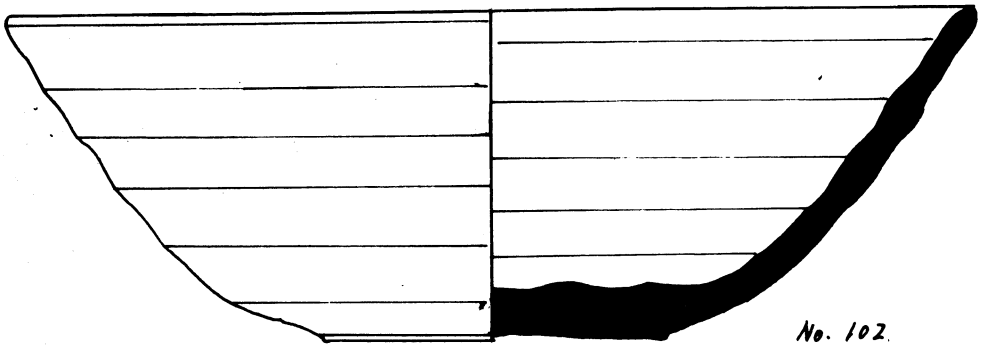

No. 98


No. 99

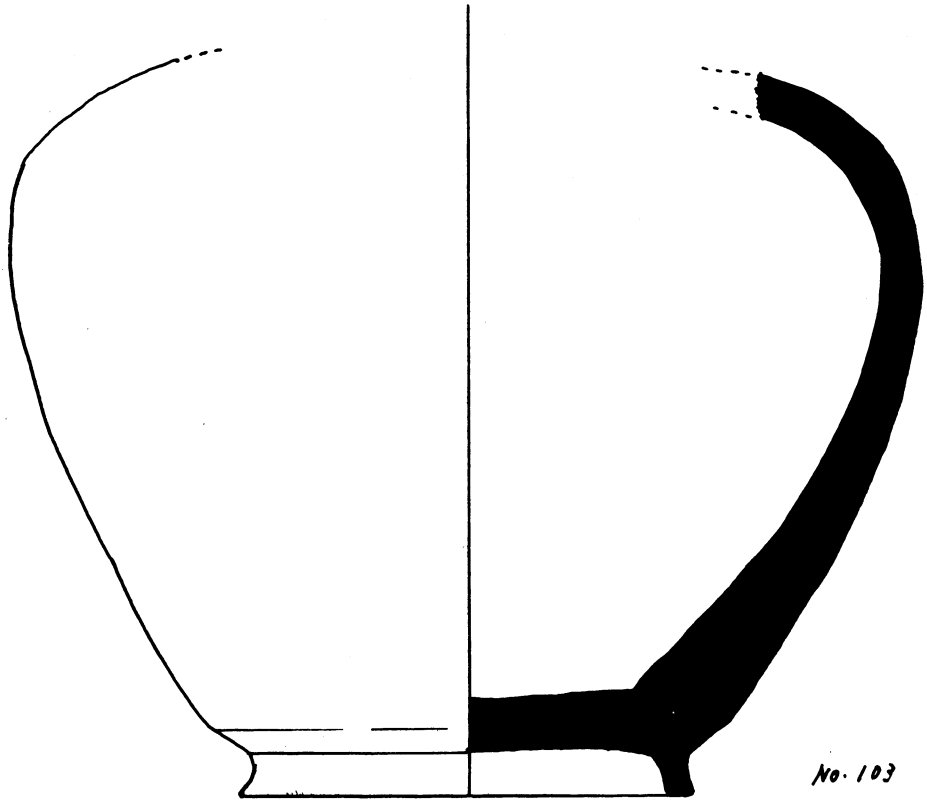


No. 100

No. 101

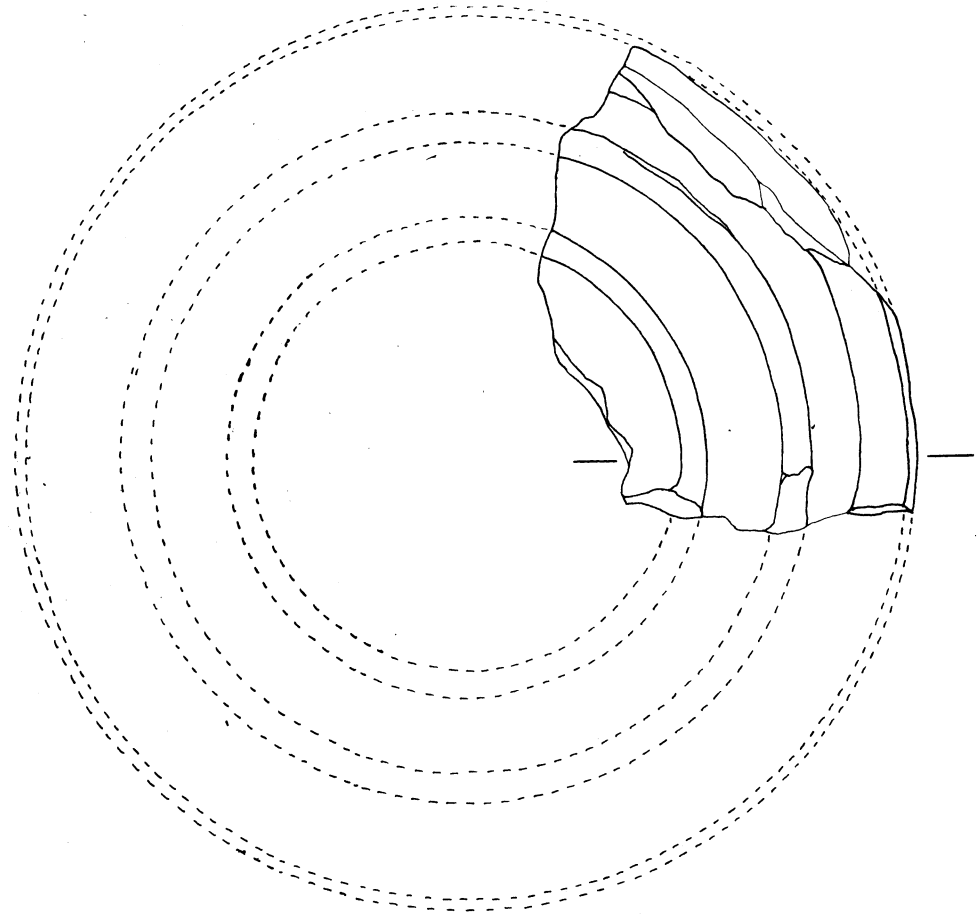


No. 102



No. 103

築館町城生野唐崎花ノ木出土円面硯



No.104

0 5cm

あとがき

続日本紀によれば、八世紀に陸奥国の多賀城の北に、玉造柵、新田柵、牡鹿柵等が設けられ、蝦夷を鎮撫したようである。現在、これらの城柵の位置は、確定されているが、その構造、規模等について明確であるのは、多賀城だけで、そのほかの城柵については、全くわからない。伊治城についてもその例外でない。伊治城が本町「城生野」に擬定されたのは、既に弘化年間（一八四四－一八四七）で、本郡宮崎村（現古川市）の岩崎綱雄が「栗原郡旧地考」を著し、刈敷村（現志波姫町）の金田安左衛門と実地踏査しており、明治以後は、大槻文彦、池内儀八等がおる。

本町文化財保護委員会は、城生野照明寺住職松森明心氏（当町文化財保護委員）が約四十年間にわたり城生野周辺より収集したもの（平瓦約一〇〇点、土師器、須恵器各数十点）の中より伊治城に関連する主要なものを、当町重要文化財に指定し、保護を加えてきた。これを東北学院大学文学部学生大橋泰子氏が同大学助教授加藤孝先生の指導の下に実測調査したが、ここに同氏の了解を得て、「伊治城跡出土遺物目録」として刊行した。同好の士の研究の資料となれば幸いである。

昭和四十四年十二月

築館町文化財保護委員会

昭和四十四年十二月八日印刷
昭和四十四年十二月十五日発行

編集兼発行人　築館町文化財保護委員会
印刷所　南部屋印刷所
発行所　栗原郡築館町町裏
築館町教育委員会事務局